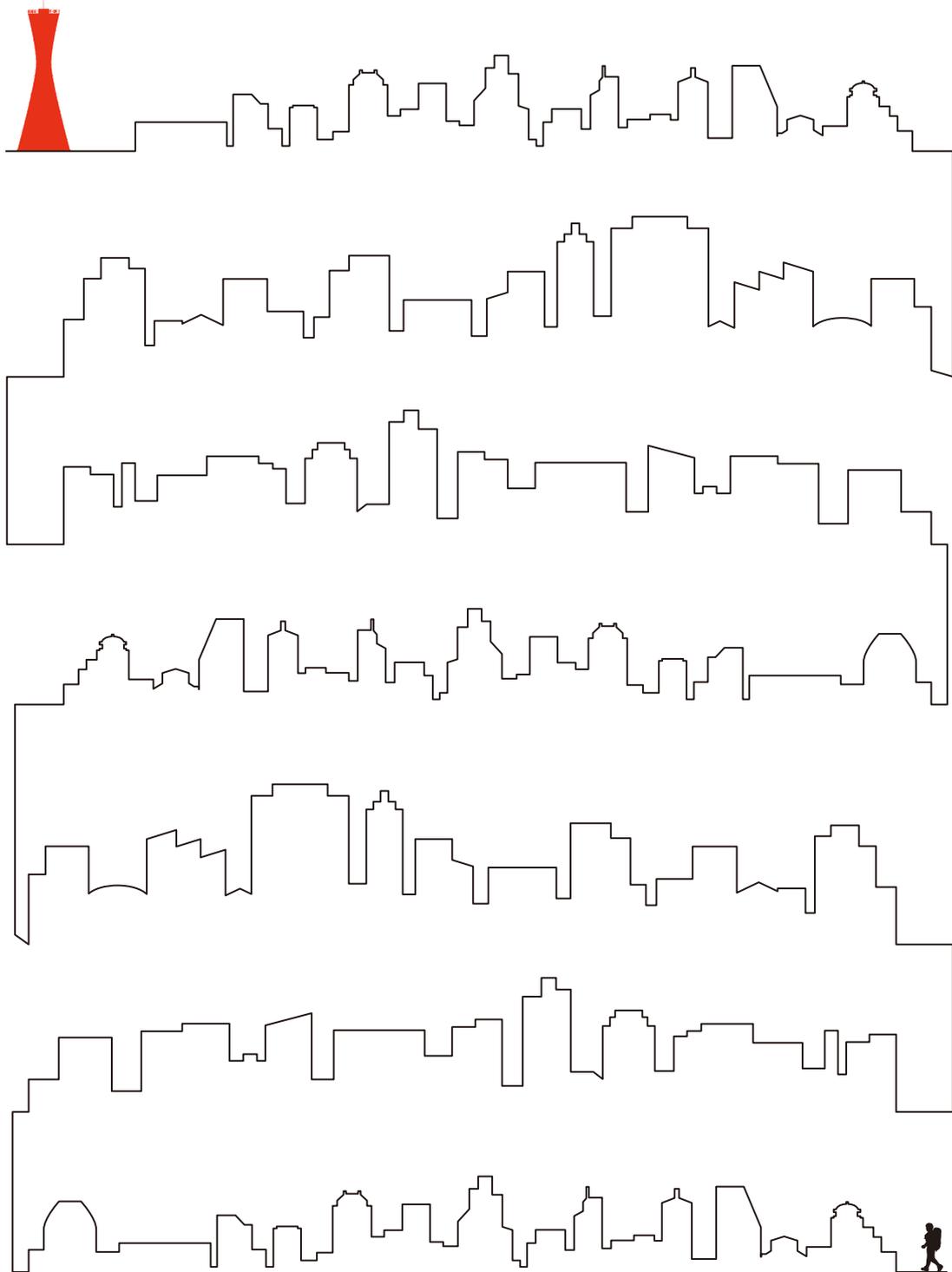


(一社)兵庫県建築士事務所協会神戸支部広報誌

APPROACH

2019 アプローチ

KOBE No,48 2019.1.31



特別企画：空き家対策+民泊



APPROACH No.48

(一社)兵庫県建築士事務所協会 神戸支部

巻頭挨拶	新年のご挨拶	神戸支部長	川崎 史	1
	新年に寄せて	神戸市長	久元 喜造	2
	新年のご挨拶	神戸市住宅都市局 住宅担当局長	三木 太志	3
	新年のご挨拶	神戸市住宅都市局 都心再整備本部 都心再整備部長	中原 信	4
	新年のご挨拶	神戸市住宅都市局 建築指導部長	根岸 芳之	5
	新年のご挨拶	神戸市住宅都市局 建築技術部長	井垣 昭人	6
	新年のご挨拶	神戸市住宅都市局 建築指導部耐震推進課長	中島 和也	7
	新年のご挨拶	一般財団法人 神戸すまいまちづくり公社 (神戸すまいとまちの安心支援センター) 住環境再生部支援課長	田中 丈之	8
〈特別企画〉				
	神戸市の空き家・空き地利活用への取組み	神戸市住宅都市局計画部 空家空地活用課	高見 慎一	9
	神戸市の民泊制度と注意点 Part1 民泊条例等の一般事項について	神戸支部広報担当 神戸市保健福祉局健康部生活衛生課	岡田 俊彦 角村 勉	12
	神戸市の民泊制度と注意点 Part2 消防法・火災予防条例の規則事項について	神戸市消防局予防部査察課査察係長	岩本 正吾	15
事業報告	定時総会・講習会・研修見学会			20
活動報告	平成30年度 第1回法規講習会レポート	研修部	川田 靖	24
	一泊研修旅行 in 中部エリア企業博物館めぐり	(株)LIXIL 兵庫支店	奥田 海太	25
	日帰り研修	川田靖建築設計事務所	川田 靖	28
	第35回 親睦ボウリング大会		厚生部	31
同好会だより	KJ会(ゴルフ同好会)			32
	トレッキング同好会			33
	カメラ同好会			36
お知らせ	平成30年3月22日、木造耐火が告示化されました	賛助会員 吉野石膏株式会社	山道 幸久	37
〈建築士事務所キャンペーン〉				
	第25回 なだ桜まつり・住宅相談会	灘区地区別連絡協議会	成瀬 秀一	38
	第22回 灘ふれあい秋まつり・住宅相談会	灘区地区別連絡協議会	成瀬 秀一	39
組織図				40
受賞者紹介				42
作品紹介				43
ちょっとひと休み	兵庫県産木材を使おう	スペースプロ 一級建築士事務所	中山由佳子	53
	沖縄と私	大阪ガス(株)	平井 保夫	54
	日本の砂漠『鳥取砂丘』へ	関西塗研工業株式会社	藤田 秀人	57
建築士事務所協会神戸支部 賛助会名簿				58
カメラ同好会 写真コーナー				60
新入会員紹介				65
協賛広告				66
編集後記				73

本誌の掲載文は、執筆者が個人の責任において自由に書く建前をとっております。
掲載文の文責は執筆者本人にあります。



新年のご挨拶

神戸支部長 川崎 史

新年あけましておめでとうございます。神戸市、兵庫県他関係行政の皆様には平素より大変お世話になっておりますこと厚く御礼申し上げます。

支部会員ならびに賛助会員の皆様には日頃より支部の活動に協力いただき心より感謝いたします。

平成30年4月23日に開催されました第59回定時総会におきまして、柏本 保前支部長の後を受け神戸支部長を拝命いたしました川崎でございます。本年度は、不慣れなこともありいろいろとご迷惑をおかけしているとは存じますが、会員の皆様に支えられ新たな体制で支部の運営に当たっております。

今年度の活動を簡単にご報告しますと、

- ・ 広報部による神戸支部機関紙「アプローチ」の編集発行
- ・ 研修部による各種セミナーの開催
- ・ 事業部による一泊研修、新年互例会開催
- ・ 厚生部による同好会活動・親睦ボウリング大会開催
- ・ 賛助会による日帰り研修

など活発な活動を行ってまいりました。

また、今年度は神戸市様、神戸すまいまちづくり公社様からの業務依頼（コンクリートブロック現状調査・見積・設計及び建物空家相談、マンション実態調査等）が多く重なりましたので、発注支援業務委員会を立ち上げ、正会員の皆様にご協力いただき業務を行っております。

次に、我々事務所協会が置かれた状況を簡単に述べます。新築住宅の着工棟数は徐々に減少しております。東京オリンピックの影響か施工者（専門職人）不足が続いており、関西の建築業界は好景気とはいえません。大阪万博開催が決定しましたが、我々への波及効果は未知数です。前述の神戸市様から委託を受けた調査、設計業務は永続的ではありません。空家対策が深刻な問題になっていますが、インスペクション業務もどのような展開になっていくのか未知数です。

新築の分野では、新築住宅への省エネ基準適合義務化が2020年に迫っており建築設計、監理、各種申請に新たな業務が加わります。

そして、今年実施される消費税増税の影響は大きく、駆け込み需要が終われば大きく景気が後退する可能性が高いと思われれます。このように我々を取り巻く環境は大きく変化しつつあり、新築が期待できない以上、ストック市場と化した現状に対応していきつつ新たな業務にも対応していく必要があります。

一方、建築士事務所協会としての課題もあります。事務所協会全体として財政改善に取り組んでおり、当然神戸支部でも取り組んでいます。積極的かつ多彩な神戸支部の活動は他支部にも誇るべき内容ですが、活動内容を精査し支出を抑える努力が必要です。

そして、支部運営を支える執行部の個人的業務付加が非常に多く、このままでは役員のみならず益々なくなり運営に支障が出るのが予想されます。そこで、神戸支部としては事務局の設置を検討していますが費用がかかります。

今後、支出の増大と削減を同時に行う厳しい運営を行っていくことになり執行部としても、知恵を絞り最大限努力いたしますが、正会員の皆様も状況をご理解いただきこれまで以上のご協力をお願いしたいと考えます。

これまで、先輩諸氏が環境の変化に対応しつつ脈々と築いてこられた神戸支部の火を絶やさないためにも魅力ある組織に変えていかねばなりません。

魅力ある神戸支部がどのような組織でどのような活動を行っていくべきか真剣な討議が必要です。

設計事務所の団体として地域貢献の使命を果たしつつ、知名度を上げるために神戸支部全体が一体となり進んでまいりたいと考えます。今後も神戸市ほか関係行政の皆様、正会員、賛助会会員のこれまでと変わらぬご支援をお願いして、私の年初のご挨拶とさせていただきます。



新年に寄せて

神戸市長 久元喜造

新しい年を迎えるにあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様には、日ごろから市政に対し格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

平成31年（2019年）は我が国にとって大変重要な年となります。4月30日の天皇陛下御退位に伴い「平成」が幕を閉じ、5月1日に皇太子殿下が即位され、新たな元号に改められます。折りしも、神戸にとっては、明治22年（1889年）の市制施行により神戸市が誕生してから130周年という節目の年でもあります。

まさに新たな年の幕開けにあたり、神戸は、これまで先人が築き上げてきた歴史や営みを受け継ぎながら、輝かしい未来に向かって着実に歩みを進めていかなければなりません。本格的な人口減少時代を迎え、神戸が将来にわたって活力を維持していくためには、都市の魅力を磨き、選ばれるまちとしての価値を高めていくことが重要です。

そのため、神戸の強みである「居住都市」としての質をさらに向上させるとともに、神戸医療産業都市の推進など神戸経済の活性化を図ります。また、神戸港や六甲山系など美しい景観を崩すことがないよう調和のとれたまちづくりを進めるほか、空家・空地の解消など地域再生への取り組みも行っています。

さらに、子育て世代への切れ目のない支援や子どもたちの教育環境の充実、認知症対策「神戸モデル」をはじめとした高齢者支援の充実を図るとともに、若い世代を中心とした起業創業の創出など、特色ある取り組みを引き続き進めてまいります。

今後も、様々な分野の施策にバランスよく取り組み、まちの総合力を高め、誰もが心地よく健やかに住み、学び、働き続けられる魅力あふれるまちづくりに力を尽くしてまいります。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様におかれましても、引き続き市政へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことをお祈りいたします。



新年のご挨拶

神戸市住宅都市局

住宅担当局長 三木太志

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様には、日頃より神戸市の住宅行政の推進にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、神戸市内には約5万戸の市営住宅があり、神戸市民の住宅セーフティネットの中核としての役割を担っております。市民の皆様安心して暮らしていただけるよう、平成23年度から32年度を計画期間とした「第2次市営住宅マネジメント計画」を策定し、更新・改修時期を迎える大量の市営住宅の改善と活用を図るための整備を進めています。

計画では平成32年度までに市営住宅における耐震化率を100%にする目標を定め、耐震改修工事を進めており、平成29年度末時点で耐震化率は約89%になっております。計画の推進にあたっては、耐震改修を始め、大規模な計画修繕、建替え、廃止等、多様な対応を行うこととなりますが、これらのいずれの手法を採るにいたしましても、適切な設計・工事監理が重要であることはもちろんです。これまでも神戸支部会員の皆様には、多くの市営住宅の様々な工事に関して設計・工事監理にご協力をいただいていることに、改めて御礼を申し上げます。

また、住宅政策全般としましては、市営住宅や民間住宅などの住宅ストックを活用して、学生期や新婚期などのライフステージに応じた住環境を提供することで、若年層の転出抑制や定住・移住の促進につなげていきたいと考えております。また、全国的な課題となっている「空き家問題」についても、これまでも様々な対策を積極的に進めていますが、一層の取り組みが求められています。

これら市民の安全安心で魅力ある住まいづくりに向け、耐震補強の推進、マンションの適切な維持管理や大規模修繕の実施、リノベーションによる中古住宅の流通促進といった、多様な住まいのニーズに応えていくことが必要となります。

そのためには、住まいの専門家としての建築士事務所の果たす役割は非常に大きく、会員皆様のご協力ご支援をいただきながら、一緒に取り組んでまいりたいと考えております。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、益々のご発展の年になりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

神戸市住宅都市局都心再整備本部
都心再整備部長 中原 信

新年明けましておめでとうございます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部並びに会員の皆様方には、日頃より本市の住宅都市行政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本市は1995年の阪神・淡路大震災により大きな被害を受け、そこからの復興に全力をあげて取り組んでまいりました。その間、全国的に各都市は中心駅の再整備に取り組み、賑わいを取り戻していきました。復興事業に取り組んでいる間に本市の人口は確実に減ってきており、特に近年の駅前再整備によりにぎわいを取り戻している近隣都市への流出が目立つようになりました。単純に人口規模だけで計ることはできませんが、人口は都市のバロメーターであるため、人口減少に歯止めをかけ、神戸全体のまちや経済を活性化させることが必要です。

そこで震災から20年余りが経過し、復興に一定の目処が立ったタイミングに合わせて本市では、今まで取り組むことができなかったプロジェクトの一つである、都心・三宮の再整備を推進しています。

平成27年9月には市民と民間事業者、行政が協働し、神戸の都心が目指すべき姿として新神戸から三宮、元町、神戸・ハーバーランドまでの範囲を対象とした、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と、三宮周辺地区の『再整備基本構想』（以下、再整備基本構想）を策定しました。

再整備基本構想では、世界に貢献できる国際都市として発展していくため、三宮駅を中心とし

た半径500m程度の範囲を対象として「美しき港町・神戸の玄関口“三宮”」を目指し、神戸の象徴となる新しい駅前空間「えき?まち空間」を創出していくことを掲げています。昨年9月には、「えき?まち空間」の実現に向けて必要となる様々な取り組みを示した神戸三宮「えき?まち空間」基本計画を策定しました。今後基本計画に沿って取り組みを進めてまいります。

また再整備基本構想にも位置づけ、現在、市として先行的に取り組んでいるものとして、西日本最大級の新たなバスターミナルの整備があります。三宮駅周辺に分散している中・長距離バス乗降場を集約するもので、誰にでもわかりやすい交通結節点となるよう整備します。昨年3月には新たなバスターミナルと対象エリアの再整備の事業化に向けた基本的事項についてまとめた基本計画を策定しました。5月には新バスターミナルⅠ期事業の施行を主たる目的とした「雲井通5丁目再開発株式会社」を設立し、9月には事業協力者として三菱地所株式会社を代表とするグループを選定しました。今後は雲井通5丁目再開発会社、地権者、事業協力者が協働で事業計画の策定など事業を進めていく予定です。

上記に述べました以外にも様々な再整備の取り組みを着実に進め、神戸全体のまちの活性化を図っていきたいと考えております。引き続き市政へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

神戸市住宅都市局

建築指導部長 根岸 芳之

新年明けましておめでとうございます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様には、日頃より神戸市の建築指導行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、大きな自然災害が相次ぎました。6月には大阪府北部地震、9月には北海道胆振東部地震と、立て続けに大きな地震が発生したほか、度重なる大型台風の襲来により、土砂崩れや高潮など、大きな被害が出たところです。

中でも、大阪府北部地震では、小学校のコンクリートブロック塀が倒壊し、小学生の女児が亡くなるという痛ましい事故が起きました。本市においても、相談窓口を設けて、早急な点検をお願いしますとともに、補正予算により補助制度を創設し、危険なブロック塀の撤去を進めているところです。通学路の点検については、教育委員会が地元の方々の協力をえて、危険箇所をリストアップしたところですが、その現地調査にあたっては、神戸支部の皆様方に多大なるご協力をいただきました。ありがとうございました。必要なものに対しては、所有者への働きかけを行い、危険なブロック塀の撤去を進めております。引き続きのご協力をお願いいたします。

また、それ以外にも、免震・制振用オイルダンパーの検査データ改ざん問題などもあり、慌しい一年であったように思います。そういう意味で

は、今年は災害や事故の無い穏やかな年であってほしいと願っております。

建築指導行政としましては、現在、建築基準法の改正を踏まえた、関係条例の改正等を順次行っております。また、都心商業地域において、都市機能の活性化とバランスよい都心居住の誘導のため、特別用途地域の指定や総合設計制度の見直しなども進めているところです。

空家対策についても、人口減少局面を迎え、家余り現象も顕著になってくることから、ますます大きな課題となり、本腰を入れて取り組んでいく必要があると考えております。

今年も、いろいろな取り組みを行っていきたいと思っております。つきましては、変わらぬご理解とご協力をお願いさせていただくとともに、皆様の益々のご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

神戸市住宅都市局

建築技術部長 井垣 昭人

新年明けましておめでとうございます。兵庫県建築士事務所協会神戸支部並びに会員の皆様方には、日頃より本市の営繕行政の推進にあたり、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は自然災害に多く見舞われた1年であり、本市においても、大阪北部の地震や平成30年7月豪雨、台風第21号及び台風第24号等による被害や影響が随所で見られております。そのような中、建築技術部では市民の安全を確保するため、被害を受けた市有建築物への対応だけでなく、コンクリートブロック塀の緊急安全点検の実施や、被災した自治体への職員派遣による支援を行っております。

コンクリートブロック塀の緊急安全点検につきましては、平成30年6月18日の大阪府北部を震源とする地震で発生したコンクリートブロック塀倒壊による児童死亡の大変傷ましい事故を踏まえ、建築技術部では学校園以外の市有建築物2,207施設を対象に緊急安全点検を実施しました。対策が必要な多数のブロック塀への迅速な対応に向けて、貴協会神戸支部並びに会員の皆様方におかれましては、ブロック塀の安全対策（撤去等）の工事に関して、委託及び小修繕での発注のご支援を頂く仕組みについて、ご理解・ご協力をいただいております。心より感謝申し上げます。

被災自治体への職員派遣につきましては、大阪府北部の地震では被災建築物の応急危険度判定を行うための職員派遣を実施し、平成30年7月豪雨では浸水による家屋被害認定調査や仮設住宅の建

設、公費による解体を支援するため、岡山県倉敷市への職員派遣を実施しております。

また、近年の市有建築物への木材利用推進につきましては、平成28年3月に定めた「神戸市の公共建築物における木材利用促進に関する方針」に沿って兵庫県産材を中心とした国産木材の活用に取り組む所存でございます。木材利用の手法は大きく「内装木質化」と「構造木造化」の2つの手法に分けられますが、「内装木質化」につきましては、保育所や児童館など多数の施設で床や腰壁の木質化を行っており、平成29年度に完成した熊野地域福祉センターにおいては、本市で初めて内装材の一部にCLTを採用しました。「構造木造化」につきましては、押部谷東地域福祉センターを木造で施工しております。また、平成30年7月には建築工事特記仕様書を改訂し、国産木材の利用促進に向けて使用箇所と樹種を記載する項目を追加しました。今後、木材利用技術の進展に注目しつつ、事例等の調査・研究、試行モデルの検証を重ね、市有建築物の適材適所での木質化・木造化を継続してまいりたいと考えております。貴協会神戸支部におかれましても、是非この取り組みにご理解いただき、公共建築物のみならず、民間の建築物についても木材利用の促進が計られますよう、会員の皆様のご協力とご支援をお願いしたいと考えております。

本年も引き続き、変わらぬご指導とご鞭撻をお願いするとともに、皆様の益々のご発展とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

神戸市住宅都市局

建築指導部耐震推進課長 **中島和也**

新年あけましておめでとうございます。

兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様には、平素より「すまいの耐震化促進事業」に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年は、いよいよ平成最後の年となりました。あの阪神・淡路大震災からも24年という年月が経ちます。平成の記憶として大変な出来事でしたが、その後に生まれ、これを知らない若い方々も、すでに社会で多く活躍されておられます。

わが国は、世界でも有数の地震国であり、最近においても、熊本、大阪、そして北海道と、常に災害と隣り合わせで日常を過ごしています。

とくに、半年前の大阪北部地震では学校のブロック塀が倒壊し、尊い命が失われ、ブロック塀の安全性そのものに注目が集まりました。

本市においても、学校や公共施設において緊急点検を実施し、危険な塀の撤去を進めております。

また、通学路など人の往来のある道や公園に面している、住宅や青空駐車場などの、危険なブロック塀の撤去について、その撤去費用の一部を助成する制度を、昨年9月より実施しております。

貴支部みなさまには、通学路の安全確認や助成制度の普及啓発など、積極的に取組んでいただき感謝申し上げます。ほんとうにありがとうございます。

そして、昨年もお忙しい中、「なだ桜まつり」「灘ふれあい秋まつり」や、板宿商店街での「建築士によるよろず相談会」など開催いただき、ありがとうございました。

市民のみなさまの身近な場所で行っていただく、このような活動は、安全・安心なすまいを知っていただく上で、ほんとうに大切な事であります。

貴支部みなさまには、耐震相談、耐震診断員派遣事業を通じて、市民と行政を結ぶ大変重要な役割を担っていただいております。

今後も建築士である専門家、地域のみなさま、事業者、行政が一体となって、すまいの耐震化、まちの安全化を進めて行く必要があります。

引き続き、みなさまの一層のご支援と、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が大きな災害もなく、平成の次なる時代の幕が開き、みなさまにおかれましても、すばらしい新たなステージの一年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞよろしく願いいたします。



新年のご挨拶

一般財団法人 神戸すまいまちづくり公社
(神戸市すまいとまちの安心支援センター)

住環境再生部支援課長 田中 丈之

新年明けましておめでとうございます。

平素より、兵庫県建築士事務所協会神戸支部の皆様方には、当センターの運営に対し、多方面でのご支援ご協力をいただいております。深く感謝申し上げます。

神戸市すまいとまちの安心支援センター“すまいるネット”は阪神・淡路大震災をきっかけとして設立された神戸市民のための「すまいるの総合窓口」です。相談、情報提供および普及啓発を事業の柱としながら、住まいの耐震化促進、マンション管理支援、高齢者の住み替え相談、空き家等の活用支援など、すまいまちづくりに関する社会情勢に対応してさまざまな事業に取り組んでいます。

昨今、全国的に大きな課題となっている空き家については、その流通や適正管理を促すため、平成27年11月から「空き家活用相談窓口」を開設・運営してまいりました。平成30年10月からはさらに「空き地」をその対象に加え、管理や活用等のご相談に応じるとともに、空き家や空き地を地域の居場所や地域活性化のための交流拠点等に転活用することを促進する「空き家・空き地地域利用バンク」の運用を開始いたしました。また平成30年6月の大阪北部地震での被害を受けて創設された「危険ブロック塀等撤去助成」の受付業務も開始いたしました。

一方で、今年で19年目を迎える住まいの相談

業務については、常駐の建築士、消費生活相談員、ファイナンシャルプランナーによる一般相談、各種専門団体と連携した予約制の専門相談等を設けております。

年間約6000件の電話や来所によるご相談があり、その内容は、住宅の新築・改修、契約トラブル、マンション管理、財産管理処分、高齢者住み替えなど多岐にわたりますが、利用者の皆様からは、「専門家に的確なアドバイスを得られた」「自分では悩んでいるだけで前に進まないの助かる」などのお声をいただいております。

昨年は大阪北部地震をはじめ、豪雨や大型台風の襲来と立て続けに災害に見舞われた年でしたが、この時期、住宅の改修、修繕、安全性の確認方法等の相談が激増し、その件数は普段の倍近くとなりました。これらのことは、いざというときのためにも、市民ひとり一人が日頃から自らの住まいに興味を持ち、適切に維持管理の意識を持ってもらうことの重要性を再認識しました。その普及啓発にあたっては貴支部をはじめとする専門家のご協力が不可欠あり、引き続き、皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年も変わらぬご理解ご協力をお願いするとともに、皆様方の益々のご発展とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

神戸市の空き家・空き地利活用への取組み

神戸市住宅都市局計画部 空家空地活用課
高見 慎一

神戸市には平成25年時点で約10万8千戸（全住宅の13.1%）の空き家が存在し、高齢化や人口減少に伴い、今後さらに空き家数は増加することが予想されている。

適切に管理されていない空き家をそのままにしておくと、老朽化による倒壊や雑草の繁茂、不法投棄など様々な悪影響を引き起こすため、増え続ける空き家等の抑制は喫緊の行政課題となっている。

市としては、「空家等対策計画」や「空家空地対策の推進に関する条例」を策定し、大きく2つの方法により対策を取っている。

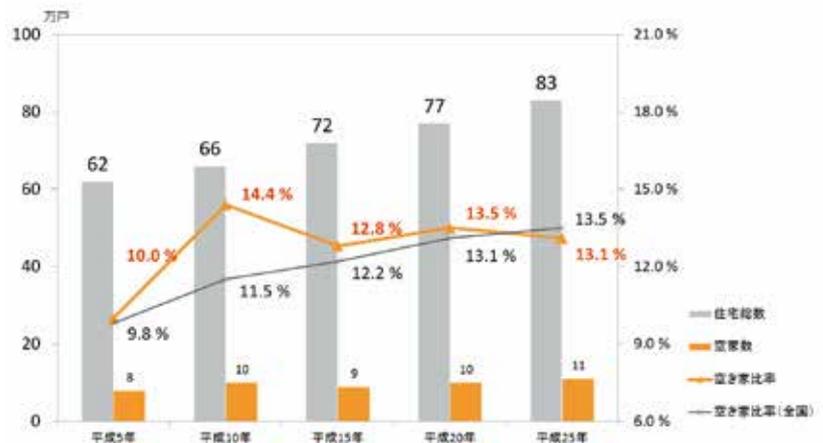
1つは、老朽危険家屋への対応として行う所有者への指導・勧告や代執行、2つめは使われていない空き家等の利活用や市場流通の促進である。

本稿では、主に後者の観点から、本課の取組みについて紹介する。

1. 空き家・空き地の活用相談窓口

神戸市すまいの総合窓口「すまいるネット」において、「空き家等活用相談窓口」として、空き家・空き地所有者からの活用や管理の相談を全て無料でやっている。（※売買契約等を締結した場合は、通常の不動産取引の手数料がかかります。）

相談の流れとしては、まず「建築士」「ファイナンシャルプランナー」「消費生活相談員」などから構成されるすまいの相談員が一般相談を受け、さらに専門的な相談が必要と判断した場合、専門相談員（不動産の専門家）がアドバイスを行う。



空き家・空き地利活用相談の流れ



特別企画

さらに、専門相談員が空き家等の活用について提案が必要・可能と判断した場合、支援事業者（民間）から活用策などの提案を受けられる。

従来は空き家活用のみ対象としていたところを、平成30年10月からは、空き地についても対象を拡充したことにより、さらに幅広い対応が可能となった。

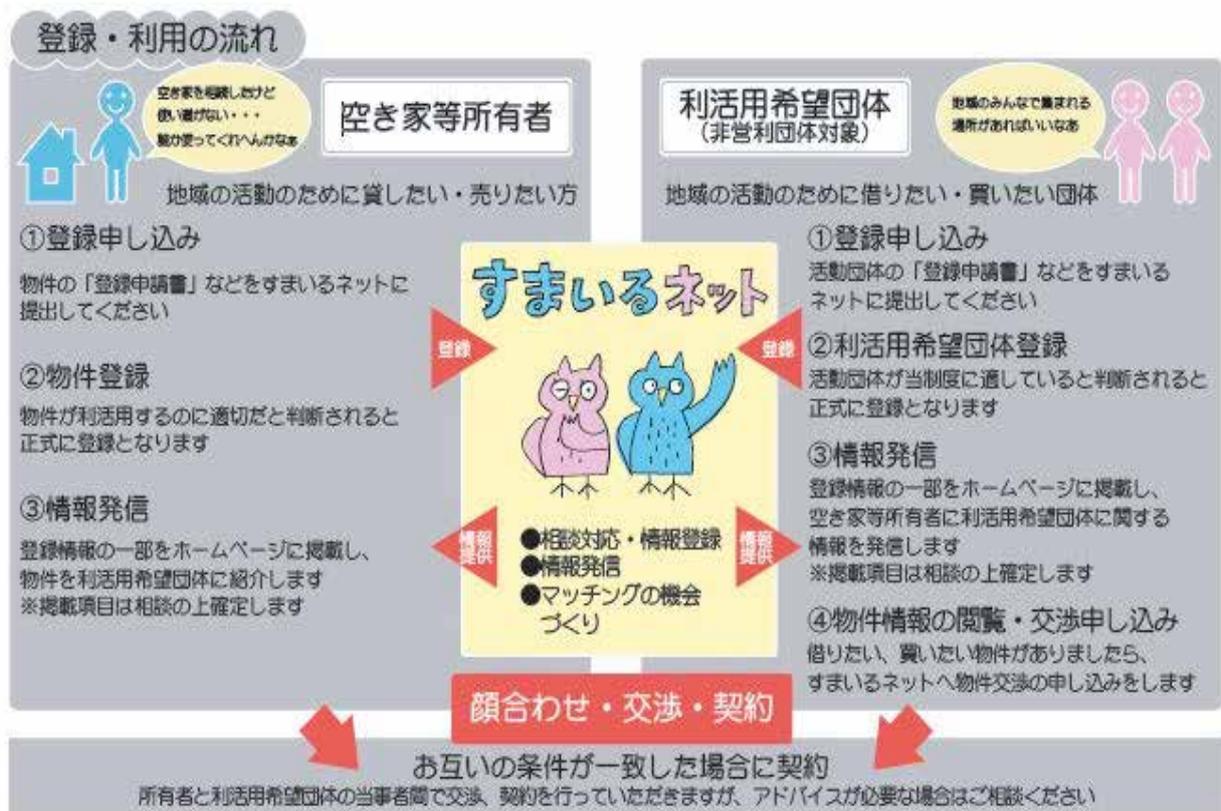
2. 空き家等の地域利用について

(1) 空き家・空き地地域利用バンク

たとえば、空き家は地域の居場所、図書館、子ども食堂に、空き地はコミュニティ農園や防災倉庫置き場に、というように地域の交流拠点などとして転活用するため、空き家等所有者と、地域活動の場を探している団体との橋渡しをする事業である。

空き家等所有者、利活用希望団体それぞれが空き家・空き地地域利用バンクに登録申し込みをし、本制度に適していると判断されると、登録情報の一部をホームページに掲載される。

「すまいるネット」は「空き家等活用相談窓口」と連携し情報の一元管理を行い、双方の相談対応や情報提供を行うとともに、地域利用をコーディネートするまちづくりコンサルタント等を派遣し、ニーズのすり合わせを行うことでマッチングの促進を図っている。



(2) 空き家再生等推進事業

空き家を改修して、地域利用の場として利用する場合、耐震性の確保と10年以上事業を継続することを条件に、改修費用等の一部を補助する。

昨年度の事例では、兵庫区湊川町において、多世代が集まる地域の居場所づくりとしての交流施設と、空き家改修や耐震補強のモデルルームも兼ねる地域施設として活用するため、改修費・耐震補強費の補助を行った。

(改修前)



(改修後)



3. 住環境改善支援制度（隣地統合補助）

すまいるネットの活用相談窓口寄せられる個別相談のうち、狭小空き家など、単独では市場価値が低く流通困難な物件に関するものが多いことを背景として創設した支援制度である。

狭小地を隣地と統合することにより解消し、住環境の改善を促進するため、隣地統合の際にかかる登記費用、不動産仲介手数料等の一部を買主へ補助する。

あわせて、隣地統合を行った敷地について、日常一般に公開される通路など住環境改善に寄与する空間を整備する際、費用の一部を補助する制度も用意している。



4. おわりに

現在、空き家・空き地地域利用相談窓口には多数の相談が寄せられているが、最終的には活用提案まで至らないケースも多く、空き家等所有者と利活用希望者それぞれのニーズに、いかにして的確かつ丁寧に対応できるかが課題のひとつといえる。

実際の業務においては、建築士や宅地建物取引士のほか、各分野の専門家の協力が必要不可欠であるが、各専門家同士の調整も重要となる。

建築士の多くは、地域の特性に精通し、空き家に関する専門家との連携をすでに形成している可能性が高いことから、分野間の連携の担い手として、建築士は非常に大きな可能性を持つと考えており、今後の活躍を期待している。

民泊条例等の一般事項について

文書作成 神戸支部広報担当 岡田 俊彦
 監 修 神戸市保健福祉局健康部生活衛生課 角村 勉

神戸の民泊

平成30年6月15日からスタートした、一般の住宅を活用した宿泊事業（略して「民泊事業」）について、神戸市内でコンバージョン（店舗、事務所などからの転用）や、一般住宅を民泊として使用する際に、どのようなことに注意すべきか保健福祉局健康部生活衛生課と消防局予防部査察課にご協力いただき記事としました。

一例として「事務所ビルを改装して民泊を始めたい」という計画がある場合、そもそも民泊事業は「すでにある住宅で民泊事業を行う」ことを前提としますので、いきなり届出してもNGです。ハードに加えてソフト面での制度を理解しておく必要があります。

[区域と期間の制限]

住宅宿泊事業法（以下「法」という。）では、「都道府県等は、住宅宿泊事業に起因する騒音の発生その他による生活環境の悪化を防止するために必要があるときは、合理的に必要と認められる限度において、区域を定めて、実施する期間を制限することができること」を規定しています。

●神戸市の制限（神戸市住宅宿泊事業の実施の制限等に関する条例）

※民泊営業を原則、できない場所、時期があります

①第一種、第二種低層住居専用地域 中高層住居専用地域は全て営業できません

「住居専用」と付いた用途地域では営業不可です。

②有馬町は繁忙期には営業できません

営業できない期間は「5月第2月曜日～7月第3月曜日の前週の土曜日までの期間以外」

今年2019年の場合は、5月13日から7月13日の間のみ営業可、となります。

③学校、認定こども園、児童福祉等の規定された施設から100mの範囲では営業不可です

一般的な小中学校・高等学校のほかに、児童厚生施設、児童家庭支援センターなど外観からはわかりにくい施設もありますから、神戸市ホームページで確認し、位置も正確に調査する必要があります。

Q

学童保育が小学校に隣接した建物で運営されているケースもありますが、その施設も対象とされますか

A

学童保育は児童福祉法第7状の「児童厚生施設」ではなく、その後の各々の法令等によって「その他の児童福祉施設」として規定されたものです。ただし、児童福祉法第40条には「児童厚生施設は、児童遊園、児童館等、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする施設とする」と規定されており、学童保育の事業内容と目的は本条に合致するため、施設の対象とします。

Q 民間の放課後デイサービスという児童を対象とした施設は該当しますか)

A 児童福祉法第6条の2の2第4講の規定に基づき、学校（幼稚園及び大学を除く）に就学している障害児に、授業の終了後又は休養日に、生活能力の向上のため必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供する「事業」であり「施設」ではないため、対象外です。

【住宅の定義】法では、次の要件を満たすものを「住宅」と定義しています。

※設備の要件と居住の要件で民泊事業ができない住宅があります

① 台所、浴室、便所、洗面設備の4つの設備が設けられていなければ営業できません

ただし、同じ敷地内に一体的に使用できる設備があつて、これら4つの設備が使用可能な状態であれば、複数棟の建物を一の「住宅」として届け出ることができます。

② 「居住している、居住できる住宅」でなければ営業できません

次のいずれかにあてはまる家屋でなければ営業できません

A 「現に人の生活の本拠として使用されている家屋」

特定の人が生活している住まいであり、短期的に使用し、生活の本拠としていない場合認められません。

B 「入居者の募集が行われている家屋」・・・人が住んでいない、または、新築の場合

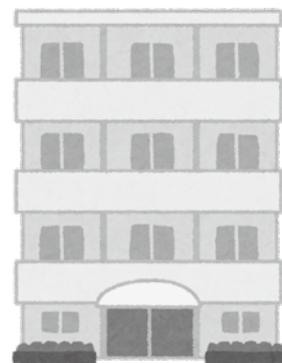
賃貸や分譲販売など人の居住に供するための入居者の募集が行われていることが必要で、故意に（応募が来ないように）高い家賃や価格設定をするなど不利な取引条件を示し、募集の意図がないことが明らかな場合は認められません。

C 「随時その所有者、賃借人、転借人の居住の用に供されている家屋」

生活の本拠としては使用されていなくても、所有者や借りる人によって使用されていることが必要です。ですから、事務所や店舗を改装した場合や、新築マンションや新築住宅で「居住と言える使用履歴が一切ない」状態での営業はできません。

● 「随時、居住に使われている家屋」の具体例

- ・別荘等、年数回程度利用している
- ・休日だけ生活しているセカンドハウス
- ・転勤などの事情で住んでいないけれど、将来、再度居住の用に供するために所有している住宅
- ・相続で所有することになったけれど、将来、居住の用に供するために所有している空き家
- ・生活の本拠ではないが、別宅として使用している古民家



【宿泊者の衛生の確保】

※建築と設備的な条件を満たさなければ営業できません

宿泊者の衛生の確保を図るため「居室」（宿泊者が占有する面積）

床面積は一人当たり3.3㎡以上なければ営業できません

居室面積は内法有効面積（壁芯ではない）で計算し、かつ、宿泊者の占有ではない便所、洗面、廊下、台所、押入れ、床の間は「居室」面積から除いた面積となります。



【宿泊者の安全の確保】

※安全の確保のための設備と必要な措置がなければ営業できません

- ・非常用照明器具の設置（有効採光、面積の大小に関係なく必要です）
- ・避難経路の表示（避難経路図の掲示と就寝場所に懐中電灯の常備が必要です）

ここまでで、民泊事業を始めるにあたっての注意事項の主なものを説明しましたが、まだまだお伝えできないこともありますので詳しくは、神戸市生活衛生課ホームページをご覧ください。

民泊の建築、設備に関しては「民泊の安全措置の手引き～民泊宿泊事業法における民泊の適性な事業実施のために～（平成29年12月国土交通省 住宅局 建築指導課）」にわかりやすい図入りで防火区画の設定など設計と施工に必要な内容が解説されています。

また、「住宅宿泊法の安全措置に関するチェックリスト」に建築と設備に関して「届出住宅の条件等」と「安全の措置」について、建築と設備に係る事項を検討するうえで重要な条件が整理されています。計画のスタート時から確認してください。

神戸市保健局生活衛生課から、建築士事務所、建築士の皆様へ

平成30年6月から民泊の制度がスタートしましたが、昨年11月末現在で届出は37件です。神戸の民泊は、北海道、東京、京都市や大阪市に比べてまだ少ない件数ですが、2025年の大阪万博に向け、さらなるインバウンド需要を期待した民泊届出の増加も予測されます。

耐火、準耐火建築、内装材の防火性能、避難の確保など様々な建築的な条件について、特に、既存の建物を民泊として使用する計画の際には、ご注意いただき「安全な神戸の民泊」となるようご協力をお願いします。

消防法・火災予防条例の規則事項について

神戸市消防局予防部査察課査察係長
岩本 正吾

●はじめに

神戸市内で民泊を始められる方、施設を計画される方に消防局からご注意いただきたい内容をまとめています。また、違反とされた事例も紹介しています。

●消防法において民泊（ここでは、住宅宿泊事業法に基づく届出を行う宿泊事業を言います。）は原則として旅館・ホテルと同等として取り扱います

民泊は建物に不案内な宿泊者が利用するため、火災時に宿泊者が安全に避難等が行えるよう、防火安全対策が整った状態で事業を行って頂く必要があります。

そのため消防法において民泊は、原則として一般的な旅館・ホテルと同様の消防法令基準が適用されますが、一方で建築基準法においては民泊を住宅（住宅のほか長屋、共同住宅、寄宿舎を含む）と、とらえている違いに注意が必要です。

ただし例外として、家主が居住する（家主居住型）場合で「宿泊室」の合計面積が50㎡以下の場合、消防法においても住宅としてとらえます。

なお、家主居住型として取扱うには面積以外にも一定の要件があるため、具体的な管理形態等を確認した上での判断となります。



●旅館・ホテルに必要な消防設備など

旅館・ホテルは、建物に不案内な方が就寝する施設であり、過去に多数の死傷者が発生した火災事例等もあり、自動火災報知設備はすべてに必要とされているほか、一定規模以上ではスプリンクラー設備などの自動消火装置の設置も必要となります。

ただし、民泊など比較的小規模の宿泊施設に対しては、一般的に以下の消防設備などの設置が想定されます。

- ・消火器(150㎡以上) ・消防機関へ通報する火災報知設備(500㎡以上)
- ・自動火災報知設備(すべて) ・誘導灯(すべて) ・避難経路図(すべて)

これ以外にも非常照明など消防法令以外の設備も必要となります。

●マンション等の一部を民泊に変更する場合の消防用設備等

次に具体的な例として、マンションなどの共同住宅の一室を民泊として利用する場合の注意点について説明します。

共同住宅は規模や構造にもよりますが、各住戸間の防火区画等を備えることで、消防法令の特例が適用され、消防用設備等の設置が免除されているものがあります。そのため、特例で自動火災報知設備が免除された共同住宅に民泊が入る場合は、自動火災報知設備などを新たに設置する必要があります。

また、民泊の規模が共同住宅全体に対して一定以上の割合を占める場合は、共同住宅を前提とした特例が継続できない場合も発生します。特例が継続できなくなった場合は、民泊以外の住戸等に対しても消防用設備等が新たに必要になる場合があります。

さらに、飲食店や物販店等が入る複合施設においても、同様に民泊以外の店舗等に対して消防用設備等が新たに必要とならないか、事前に管轄消防署で事前に確認を取ることが必要です。

もし、他の住戸や店舗に対して、新たに消防用設備等が必要となると、関係店舗への説明や費用負担等について十分な調整が必要となります。

●防火管理者の選任と消防計画の届出

共同住宅などで50人以上の収容人員（共同住宅の場合は居住者の合計）に該当する場合など、多くの人が利用する建物は、防火管理者を選任して、火災予防対策や消防訓練等の計画を定めた消防計画を作成して消防署に届出が必要となります。

民泊が新たに入居する形となれば、民泊に対する防火管理業務の監督等についても防火管理者が担うこととなるため、民泊に対する防火管理業務についても対応が必要となります。（例：消防計画の変更など）また、防火管理者の選任義務が当初は無かった共同住宅に民泊が入居することで、新たに防火管理者を選任する必要が生じる場合があります。

選任義務の有無については、入居する民泊の大きさと建物全体の大きさとの関係があるため、管轄消防署で事前確認が必要です。

●消防法令の適合審査に必要な書類と手続き

民泊を行うためには、住宅宿泊事業法に基づく届出を行うことが必須ですが、加えて、消防法令で定める宿泊施設に必要な消防用設備等や防火管理規制の基準にも適合した上で、火災予防上安全な状態で営業して頂く必要があります。

以下の手続きは、各地域の消防本部によって異なる場合があるため、神戸市を例にして説明しますのでご了承ください。

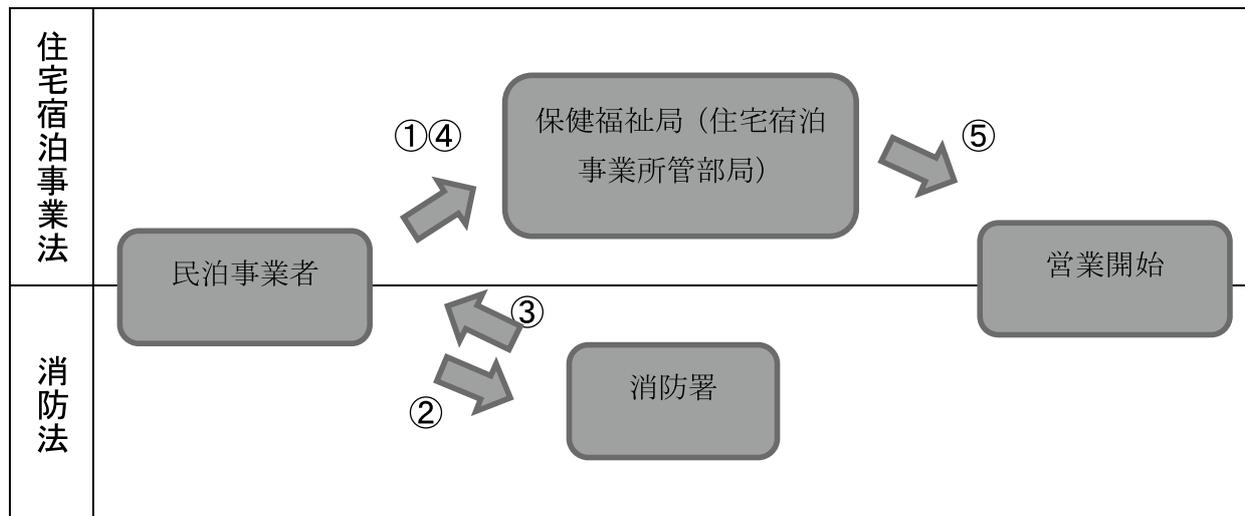
①消防法令適合通知書の交付申請

民泊の届出時には、民泊が消防法令に適合しているかどうかを事前に確認した、「消防法令適合通知書」を添付することが求められます。

そのため、民泊の所在地を管轄する消防署に「消防法令適合通知書交付申請書」を申請します。

なお、この申請に基づき、消防署は民泊が消防法令に適合しているか調査することとなるため、調査に必要な添付書類※も併せて提出頂くこととなります。

申請フロー図



※標準的な事務の流れ（住宅宿泊事業法と消防法に関する部分のみ説明しています）

- ①民泊事業を予定する場所が禁止エリアかどうかを保健福祉局で事前確認する。（保健福祉局ホームページでも確認可能）
- ②管轄の消防署で、民泊に必要な消防用設備等及び防火管理体制等を確認する。必要な対応が可能な場合は、「消防法令適合通知書交付申請書」及び調査に必要な書類（表1）を添付して、消防署に申請する。調査は書類審査のほか、原則現地の確認（立入検査）を行っているため、日程調整後に消防立入検査を受検する。
- ③調査の結果、消防法令に適合している場合は、「消防法令適合通知書」が交付される。
- ④民泊の届出時に「消防法令適合通知書」を添付する。
- ⑤届出受理され、民泊の標識等が交付される。これで営業が可能となる。

表1

※添付書類一覧		
	書類名	目的
1	民泊をしようとする建物の図面等（平面、立面、消防用設備等の位置図）	提出された平面図等から必要な消防用設備等の審査を行います。
2	防火対象物使用開始届出書	神戸市火災条例に基づくものです。様式に基づき必要事項を記入してください。図面の添付も必要ですが、上記の平面図等を兼ねることができます。
3	神戸市住宅宿泊事業法消防法令適合状況チェックシート	消防法令に適合しているか、事業主でチェック表を見ながら自主確認をして頂きます。この自主チェックを行った結果について、添付して頂きます。
4	消防用設備等点検結果報告書・防火対象物点検結果報告書の写し（義務のある物に限る）	消防用設備等や防火管理について点検結果を確認し、適正な状態で維持管理がされているか確認します。（必要な点検ができていない場合は、点検や必要な整備が完了したのち、申請等をお願いします。）

※消防検査の日程を調整について

添付書類の審査等が完了すれば、消防検査の日程を調整します。

消防検査では、提出された書類に基づき、民泊の位置・構造・設備等が申請通りとなっているかを現地確認します。

なお検査日程は、他の消防検査との関係で希望通りの日程とはならない場合があるので、早めに申請をしてください。

※消防法令適合通知書の交付について

検査の結果、消防法令の適合性が確認できましたら、「消防法令適合通知書」を申請者宛てに交付します。交付された「消防法令適合通知書」を民泊の届出書に添付して保健福祉局に届出してください。

●申請状況

神戸市では、平成30年10月31日現在、民泊の届出受理数は31件と他の政令市と比べ少ない状況です。その中で消防法令の適合確認に関してスムーズに手続きが進まなかった事例を照会しますので参考としてください。

事例1) 消防検査を受けて消防法令適合通知書は発行されたが、申請場所では、そもそも民泊営業が禁止されていた。

- ・この事案は、民泊の受付を開始した当初に発生した事案で、最近では発生していませんが、民泊事業は各都市の条例で禁止エリアが定められています。消防署では禁止エリアの審査権限が無く、特に小学校や社会福祉施設等からの距離規制は場所を正確に確認する必要があるため、所管する保健福祉局において、住所等について慎重に事前審査を受け、事業できる旨を確認された上で、消防用設備等の設置などの対応をし、消防検査を受けて頂く必要があります。

事例2) 家主同居型と思って申請したが、結果的に家主不在型の形態となった。

- ・この事案は、家主同居型で宿泊室が50㎡以下となると、消防法令の用途判定の例外として住宅扱いとなるため、消防用設備等も一般住宅に設置する住宅用火災警報器のみで消防検査を受けていた。しかし、消防法令適合通知書を添付して保健福祉局へ民泊の届出を行った結果、家主不在型と認定されたため、もう一度、消防用設備等について旅館ホテルと同等の設備（具体的には自動火災報知設備など）を設置して検査を受ける必要が生じた。

原因としては、住宅宿泊管理業者への管理委託の有無が、家主居住型かどうかの判断となっていると勘違いをされていたことが原因で、管理委託が不要であっても家主不在型となる場合があることに注意が必要です。

事例3) 消防法令適合通知の添付は不要と思っていた。

- ・住宅宿泊事業法の規定では、消防法令適合通知書の添付は指導事項となっています。それを法令義務では無いから、そもそも不要であると勘違いをして、消防の検査を受けずに民泊事業を開始した事案です。もし消防法令に違反して自動火災報知設備を設置せず民泊を行った場合は、火災時の人命危険が高いとして、消防局ホームページに違反している旨について建物施設名を公表しています。さらに、必要な消防用設備等の設置命令を受けたにも係らず設置しない場合は、罰則の適用もあるため、必ず消防検査を受けて頂くことが必要です。

●民泊※（宿泊施設）に必要となる消防設備一覧表

建物の用途	一般住宅	共同住宅	宿泊施設	複合用途
		(5)項ロ	(5)項イ	(16)項イ (5)項イ及びロ)
消火器	—	①延べ面積150㎡以上のもの、 ②地階・無窓階・3階以上の階 で床面積が50㎡以上のもの	同左	同左 (①については、(5)項イ及びロのそれぞれの 面積で判断)
自動火災報知設備	—	延べ面積500㎡以上の もの等	全てのもの(※1)	・延べ面積300㎡未満のもの((5)項イ部分 のみ)(※1) ・延べ面積300㎡以上のもの((5)項イ部分 が全体の10%以下の場合は(5)項イ部分 のみ)(※2)等
住宅用火災警報器	寝室等に 設置	自動火災報知設備があれば 不要	—	自動火災報知設備があれば不要
誘導灯	—	地階・無窓階・11階以上の階	全てのもの	全てのもの(※3)
スプリンクラー 設備	—	11階以上の階	・11階以上のもの(※4) ・延べ面積6000㎡以上の もの等	・11階以上のもの(※4) ・(5)項イ部分が3000㎡以上のもの等
消防用設備等の 点検報告	—	点検が年2回 報告が3年に1回	点検が年2回 報告が年1回	同左
防火管理 (防火管理者の選任・ 消防計画の作成等)	—	建物全体の収容人員が 50人以上のもの	建物全体の収容人員が 30人以上のもの	同左
防災物品の使用 (カーテン・じゅうたん等)	—	高さ31mを超えるのもの	全てのもの	・高さ31mを超えるもの ・(5)項イ部分

※宿泊室の合計面積が50㎡以下の家主居住型は消防法令上も住宅（共同住宅）扱いとなります。

●最後に

民泊の増加は外国人観光客等の増加が大きいところですが、観光客の方が魅力を感じるには宿泊する施設の安心・安全は重要な要素ではないでしょうか。危険と感じるところに、わざわざ観光に来る方は少ないと思いますし、日本はまだ治安等も比較的良いと感じて、その上で歴史的観光地等に興味を持って来られているのではないのでしょうか。

民泊が今後順調に発展するためには、民泊施設が火災予防上の十分な安全性を持っているかも重要であり、観光客の方からも、その安全性を認めて頂くことが必要ではないでしょうか。



事業報告

・新年挨拶回り（総務部）

日 時：平成30年1月12日（金）

場 所：中央区・神戸市役所・（一財）まちづくり公社

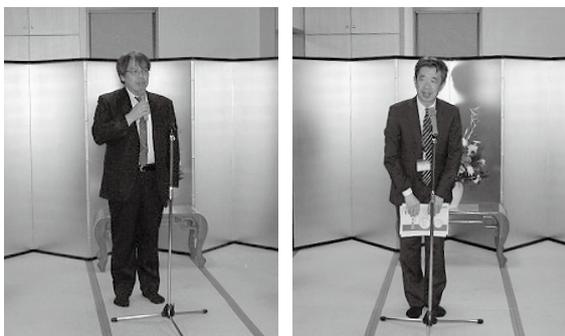
参加者：正会員4人、参加者計4人

・新年互例会（事業部）

日 時：平成30年1月12日（金）

場 所：中央区・北京料理 第一楼

参加者：正会員35人、賛助会27人、来賓2人、参加者計64人

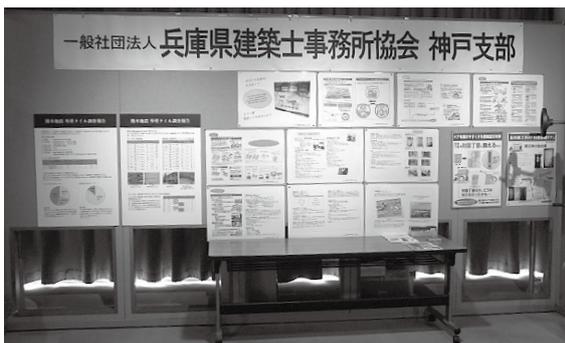


・安全安心未来展（事業部）

日 時：平成30年1月16日（火）～1月26日（金）

場 所：神戸市役所1号館2階

参加者：正会員3人、賛助会6人、参加者計9人



・第5回正副支部長会（総務部）

日 時：平成30年1月26日（金）

場 所：アーキノヴァ設計工房

参加者：正会員5人、参加者計5人

・機関紙「アプローチ47号」発行（広報部）

96頁 550部発行

日 時：平成30年1月31日（水）

参加者：正会員6人、賛助会3人、参加者計9人

・第5回幹事会（総務部）

日 時：平成30年2月1日（木）

場 所：神戸市勤労会館

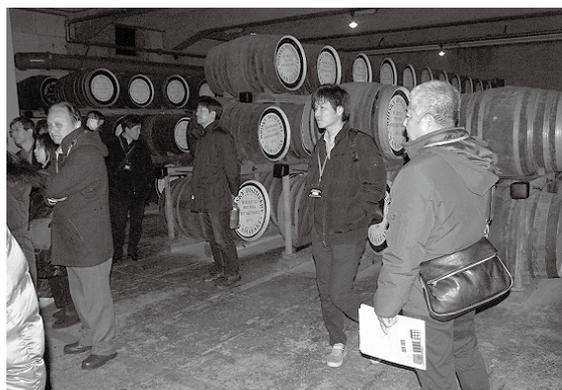
参加者：正会員11人、賛助会1人、参加者計12人

・日帰り研修（事業部）

日 時：平成30年2月9日（金）

場 所：聴竹居 他

参加者：正会員13人、賛助会4人、参加者計17人





- ・ **自民党神戸市議団懇談会（総務部）**
日 時：平成30年3月26日(月)
場 所：神戸市役所1号館28階
参加者：正会員3人、参加者計3人

- ・ **神戸支部監査**
日 時：平成30年4月3日(火)
場 所：北澤建築事務所
参加者：9名

- ・ **いきいき下町連絡協議会**
日 時：平成30年4月3日(火)
場 所：こうべまちづくり会館
参加者：2名

- ・ **第7回 幹事会（29年度）**
日 時：平成30年4月5日(木)
場 所：神戸市勤労会館
参加者：13名

- ・ **第1回目神戸支部建築士事務所キャンペーン
なだ桜まつり（すまいるネット協賛）**
日 時：平成30年4月7日(土)
場 所：都賀川公園
参加者：3名

- ・ **第1回賛助会会議**
日 時：平成30年4月12日(木)
場 所：総合資格学院神戸校会議室
参加者：10名

- ・ **神戸市第59回定時総会**
日 時：平成30年4月23日(月)
場 所：神戸三宮 東急REIホテル
参加者：33名

- ・ **第35回親睦ポーリング大会（厚生部）**
日 時：平成30年2月10日(土)
場 所：中央区・ラウンドワン三宮駅前店
参加者：正会員39人、賛助会14人、参加者計53人

- ・ **第2回法規講習会（研修部）**
日 時：平成30年2月14日(水)
場 所：中央区・兵庫県私学会館
参加者：正会員21人、士会員36人・会員外4人、参加者計61人

- ・ **神戸支部 2017年度フォトコンテスト講評会（広報部）**
日 時：平成30年3月6日(火)
場 所：中央区・神戸市勤労会館
参加者：正会員12人、賛助会1人、他支部1人、参加者計15人

- ・ **第6回正副支部長会（総務部）**
日 時：平成30年3月8日(木)
場 所：アーキノヴァ設計工房
参加者：正会員5人、参加者計5人

- ・ **第6回幹事会（総務部）**
日 時：平成30年3月15日(木)
場 所：神戸市勤労会館
参加者：正会員13人、賛助会1人、参加者計14人

・第8回目トレッキング同好会

日 時：平成30年4月29日(日)

場 所：芦屋ロックガーデン～
六甲山～有馬温泉

参加者：18名



・いきいき下町連絡協議会

日 時：平成30年5月2日(水)

場 所：こうべまちづくり会館

参加者：1名

・第1回正副支部長会

日 時：平成30年5月7日(月)

場 所：前田信行一級建築士事務所

参加者：7名

・第2回正副支部長会

日 時：平成30年6月1日(金)

場 所：ホテル北野プラザ六甲荘

参加者：8名

・第1回役員・委員合同会議

日 時：平成30年6月1日(金)

場 所：ホテル北野プラザ六甲荘

参加者：37名

・いきいき下町協議会

日 時：平成30年6月5日(火)

場 所：こうべまちづくり会館

参加者：2名

・第200回記念KJ会(ゴルフ同好会)

日 時：平成30年6月8日(金)、9日(土)

場 所：関西クラシックゴルフクラブ(有馬温泉泊)

参加者：20名

・第1回 幹事会

日 時：平成30年6月12日(火)

場 所：神戸市勤労会館

参加者：14名

・すまいるネット運営委員会

日 時：平成30年7月3日(火)

場 所：すまいるネットセミナールーム

参加者：1名

・いきいき下町協議会総会

日 時：平成30年7月13日(金)

場 所：こうべまちづくり会館3階多目的室

参加者：2名

・建築士事務所キャンペーン実行委員会

日 時：平成30年7月17日(火)

場 所：ツムギ住研株式会社 会議室

参加者：9名

・第3回目正副支部長会

日 時：平成30年7月27日(金)

場 所：ツムギ住研株式会社 会議室

参加者：9名



・第2回幹事会

日 時：平成30年8月2日(木)

場 所：神戸市勤労会館

参加者：15名

・トレッキング同好会 山上バーベキューパーティー

日 時：平成30年8月25日(土)

場 所：摩耶ケーブル虹の駅展望台

参加者：14名

・神戸市すまいの耐震キャンペーン協力

日 時：平成30年9月1日(土)

場 所：さんちか夢広場

参加者：5名

・自民党神戸市議団懇談会(総務部)

日 時：平成30年9月3日(土)

場 所：中央区・神戸市役所1号館28階

参加者：正会員3人、参加者計3人

・第201回KJ会(ゴルフ同好会)

日 時：平成30年9月13日(木)

場 所：有馬カントリーゴルフクラブ

参加者：14名

・第4回目正副支部長会

日 時：平成30年9月28日(金)

場 所：兵庫県建築士事務所協会 会議室

参加者：9名

・第3回幹事会

日 時：平成30年10月4日(木)

場 所：兵庫県建築士事務所協会 会議室

参加者：16名

・第1回目神戸支部建築士事務所キャンペーン

なだふれあい秋まつり(すまいるネット協賛)

日 時：平成30年10月13日(土)

場 所：都賀川公園・灘区民ホール

参加者：2名

・事務所キャンペーン会議(キャンペーン実行委員会)

日 時：平成30年10月18日(木)

場 所：中央区・ツムギ住研株式会社一級建築士事務所

参加者：正会員6人、賛助会1人、参加者計7人

・一泊研修

日 時：平成30年10月20日(土)・21日(日)

場 所：イナックスライブミュージアム・トヨタ博物館・明治村

参加者：20名

・日帰り研修

日 時：平成30年11月15日(木)

場 所：パナソニック栗東工場・MIHO MUSEUM

参加者：16名



平成30年度 第1回法規講習会レポート

研修部 川 田 靖

- 日 時：平成30年9月28日（金） 13：30～16：30
- 場 所：兵庫県私学会館 302・303号室（神戸市中央区北長狭通4丁目3-13）
- 講習内容：①「神戸市開発事業の手続及び基準に関する条例について」
講師：神戸市住宅都市局計画部指導課事務係長 高橋 利裕様
- ②「建築基準法の改正等について」
講師：神戸市住宅都市局建築指導部建築安全課建築安全係長 大西 徹様
- ③「文化財保護法改正と神戸市における文化財保護の取組について」
講師：神戸市教育委員会事務局文化財課埋蔵文化財係長 前田 佳久様
- ④「こうべ茅葺トリセツについて」
講師：神戸市住宅都市局建築指導部建築安全課審査指導担当課長 松添 高次様
- ⑤「民泊サービスの現状について」
講師：神戸市保健福祉局健康部生活衛生課環境衛生課係長 角村 勉様
- ⑥「消防法関係の最近の動向について」
講師：神戸市消防局予防部査察課設備指導第2係長 穂積 満様
- 出席者：事務所協会神戸支部16名、建築士会43名、会員外5名 合計64名

講習会の様子



一泊研修旅行 ④ 中部エリア企業博物館めぐり

(株)LIXIL 兵庫支店 奥田海太

- 日 時：平成30年10月20日(土)～21日(日)
- 参加者：20名

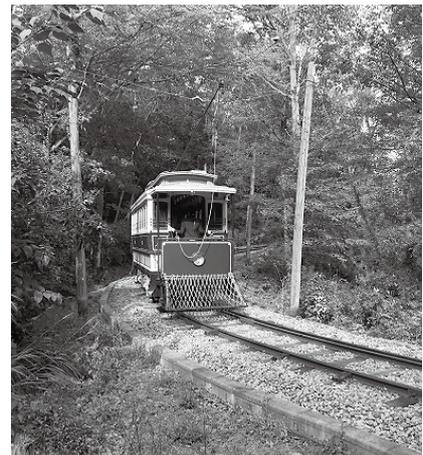
今回の研修は、愛知県内の企業博物館3か所、博物館明治村、トヨタ博物館、INAXライブミュージアムを訪問し、建築、自動車、焼き物の歴史や運営する企業の文化を感じ取ることをテーマに開催されました。

当日は集合前にパラパラと雨が降る時間ありましたが、出発するころには天気も回復し、我々参加者の日頃の行いの良さを感じながら??? 神戸市役所前より出発!

川崎支部長はじめ幹事の皆様の挨拶が終わると大量の差し入れ品もあり、早速、バス車内は懇親会の様相。笑い声が絶えない中、あっという間にお昼前に明治村に到着。

【博物館明治村】

記念撮影後、館内にある食堂で昼食。名古屋名物「きしめん」と金のシャチホコを思い起こすエビ料理などのお料理を頂く。そして、小学生以来、約40年ぶりの訪問に祖父と来たことを思い出しながらの見学。ここは建築家・谷口吉郎氏が明治建築の代表作の鹿鳴館を取り壊す様子を山手線から眺め、残念に思ったことと、旧制第四高等学校の同級生で当時の名古屋電気鉄道社長、土川元夫氏が意気投合し、二人の協力のもとに開設されたとのこと。100万㎡の広大な土地に67件もの建築物があり圧巻です。その中でもこの博物館のシンボリックな建物である旧帝国ホテル中央玄関を見学できたのは大変に良かったです。というの



もこの建物が我社の礎になっているからです。旧帝国ホテルを建築するにあたり、フランク・ロイド・ライトが常滑の地に開設した「帝国ホテル煉瓦製作所」が伊奈製陶⇒INAX⇒LIXILとなったわけです。また、この日は明治天皇の御料車の特別見学会も開催されており、日頃見学できない内部を見学できたのも貴重な体験でした。その他の建物も文明開化の時代の先人達の欧米諸国に追いつけ、追い越せの精神が本当に表れており、明治村のキャッチフレーズの「本物の価値を残す、伝える」を十分に味わえた時間でした。

【夕食】

名古屋コーチンのお店で夕食。歯ごたえのある美味な鶏肉に舌鼓を打つ。皆さんお酒も入り日頃お伺いできない確認申請や消防検査の裏話などお聞きし、大変楽しい時間を過ごしました。また、鶏肉も然ることながら締め「卵かけごはん」が絶品でした。その後の二次会は皆さん錦の夜の街へ三々五々散らばりましたが、私は添乗員さんが用意したカラオケBOXに参加し、下手な歌を熱唱?!しておりました。

【トヨタ博物館】

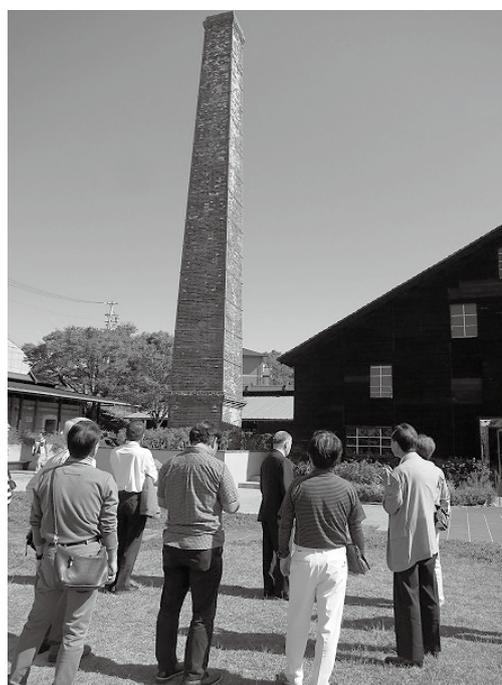
二日目も絶好の研修日和の中、ホテルを出発。日本を代表する企業の博物館とあって、期待が膨らみます。1時間ほどバスに揺られて到着。まずは玄関前に展示している昔懐かしいボンネットバスの前で記念撮影。そして、館内へ。この博物館も本館、新館に約140台の展示車があり、どれをどのように見学するか難しかったので、参加者全員でガイドツアーに参加しました。このガイドさんが誠に素晴らしい！分かり易



い説明、絶妙な間の取り方、そして何より50分という時間できっちり終わる。参加者の皆さん全員が感心しておりました。また、個人的に感動したのは、トヨタ2000GTのレース使用車の展示の所で給油口の横に変わったバルブがあったので何かと思っていたところ、丁度、学芸員さんがおられたので質問したのですが、その場では学芸員さんも分からず、後程、別のガイドさんがわざわざ私たちを探し当て学芸員さんのメモをもって回答に来てくれました。本当に気持ちの良い対応でした。それと今回感心したのは、全展示車が基本的に実動できる状態に常にしているということ。これは只の「物」ではなく「自動車」を展示しているという、トヨタのプライドが感じられました。それと他社の自動車も展示されていましたが、他社の車でもきっちりと評価して展示しているところで、これもライバル会社であってもきっちりとリスペクトしている企業姿勢が表れており、一流会社である所以を垣間見たように思います。

【INAXライブミュージアム】

トヨタ博物館のあとは、時間節約のためバス車内で昼食を取り、日本六古窯のひとつ「常滑」にあるINAXライブミュージアムへ。まずは窯のある広場前で記念撮影。その後、2班に別れ見学開始。ここは「土は水を得て形となり、火を通して焼き物になる」というものづくりのこころを伝えるミュージアムとして、タイル博物館、窯のある広場・資料館、建築陶器のはじまり館、土・どろんこ館、陶楽工房、ものづくり工房の6施設から構成されています。残念ながら、今回は窯ある広場・資料館が文化財保全のため見学できませんでしたが、一般公開していないシャワートイレ歴史展示室を見学させて頂いたのはよかったです。施設が多いこともありかなり見学が駆け足になってしまったのが残念でしたが、皆様には好評であったので、是非、次回ゆっくりとお越し頂ければと思います。



【帰路】

トヨタ博物館、INAXライブミュージアムとかなり歩いたにもかかわらず、帰路も皆さん元気でバスの中は懇親会状態。飲み過ぎなのかトイレ休憩多め(笑)でしたが、全員無事、神戸に帰着。今回初めての一泊研修でしたが、建築、自動車、タイルの歴史と運営企業の文化を感じ取れた有意義な時間を過ごせたと思います。今回、企画、運営頂きました事業部の皆様ありがとうございました。

日帰り研修

川田靖建築設計事務所 川田 靖

- 日 時：平成30年2月9日（金）
- 場 所：聴竹居・大山崎山荘・サントリー山崎蒸留所
- 参加者：17名

今回の賛助会主催の日帰り研修は、藤井厚二の最高傑作である彼の自邸、聴竹居の見学と、大山崎町界隈の二ヶ所の酒造メーカーの施設を見学しました。

朝7時半に神戸駅に集合し、バスで京都の大山崎に向かいました。さすがに行きのバスの中ではお酒を飲まないで、談笑して過ごしました。山崎駅前の広場でバスを降り、山の中の道をしばらく登っていくと聴竹居に着きました。見学は、9時から、説明員の方がとても詳しく説明してくれました。

藤井厚二（1888～1938）は、代々続く酒造家の次男として生まれました。東京帝国大学工科大学建築学科を卒業、設計技術の近代化を進めていた竹中工務店に三顧の礼で迎えられて入社。大阪朝日新聞社社屋（1916年竣工、昭和40年代に解体）などの設計を担当しました。6年で退社し、欧米を9ヵ月間視察旅行。帰国後は京都帝国大学工学部建築学科で住宅論、建築計画、建築設備を教えた。財力に恵まれていたので、京都の大山崎に1万2千坪の土地を購入し、自ら理論化した環境工学の知見を設計に盛り込み、居住、実践し、改善を加えながら次々と実験住宅を建てた。1928年に建てられた5回目の自邸が聴竹居です。ここには、ブルーノ・タウトも桂離宮訪問の後日に訪れています。子供3人に恵まれ、家族5人で10年間、ここで暮らしましたが、癌のため49歳で亡くなりました。京都・嵯峨野の墓標は自ら病床でデザインしました。藤井は「其の国を代表する建築は住宅建築である」という名言を残しています。

聴竹居は、各所に様々な工夫が凝らされていて、とても面白かったです。木製サッシの間隙風を少なくするために、召し合わせをかぎ状にしたり、戸先を凸状の形にしたり、縁側の角には景色を見るために柱



が無く、コーナーサッシにしている、出隅壁補強の火打ちを、カウンターのように拵えていたりと様々な工夫があります。上げ床の和室の床下には通気口を作っていて、夏場は外部の冷気が取り入れられるようになっています。居間の壁には、チャールズ・レニー・マッキントッシュの時計が、その下にある棚とエッジラインを揃えて掛けられています。数寄屋建築に欧米のモダニズムを取り込み、計算しつくした意匠で融合させています（聴竹居の室内の写真撮影は許可願いを提出すれば出来ませんが、個人的な使用に留めることとなっていますので、室内の写真は掲載していません）。

ガイドの後は、各自自由に見学。離れに閑室があり、中を見せてもらいました。閑室は、和敬清寂を楽しむための空間で、茶室よりも広い用途に向けていて、瞑想的な気分の時や、親しい来客との会話や食事の際に使っていました。藤井は自ら亭主をつとめ茶会を催した数寄者で、茶室の研究も行っていましたが、「私には茶室と云うものを造ることは出来ません。自分の家は茶室と呼ばないで、閑寂を楽しむと云う意味で閑室と云って居ります。度々申す通りに茶の事は知りませんから」と言ったそうです。



玄関の前には、伊藤忠太がデザインした怪獣の石像が置いてありました。藤森照信氏によると、この石像と、マッキントッシュの時計は、建築デザインの革新を目指した先人に捧げるオマージュとのこと。庭で集合写真を撮り、次の目的地のアサヒビール大山崎山荘美術館に歩いて向かいました。一度山を下って、結構長い距離を歩いてまた登りました。

大山崎山荘の前でも再度集合写真を撮り、建物内を見学。石とタイルと木で出来た本館は、さっき見た聴竹居とは違って、重厚感にあふれた堂々とした建築でした。大山崎山荘は、実業家の加賀正太郎が別荘とし



活動報告

て建てた英国風の本館の木造の山荘で1917年頃に建てられました。その後、改造し、現在の本館はRC造で、チューダー・ゴシック様式に、特徴的な木骨を見せるハーフティンバー様式を取り入れ、1932年頃に完成しました。暖炉とソファーが設えられた玄関ホールと、現在喫茶スペースとして使われている2階テラスは、三つの川が流れる壮大な風景を見渡すことが出来て、とても気持ちのいい空間でした。ここには本館の他に、



安藤忠雄氏設計の2つの美術館もあり、1つは、コンクリート打ち放しの半地中の地中館で、モネの睡蓮が常設展示されています。もう一つは、かつては温室に続いていた廊下を歩いて行く平屋の山手館で、企画展示が行われています。

見学した後は、送迎バスに乗って山を下り、老舗の三笑亭で昼食。ビールを飲んで、美味しい天丼を2階の御座敷で食べました。

お腹がいっぱいになったところで、また歩いて、サントリー山崎蒸留所へ。ここの建物の一部は、本日の参加者である瀬戸本淳氏も安井建築設計事務所の所員時代に担当したものであり、ご本人のお話を聞かせてもらいました。ウイスキー館の展示を見学し、ガイド付きの蒸留所ツアーに参加しました。ツアーの最後はウイスキーのテイastingもあって、美味しいウイスキーを頂きました。

バスで一路神戸へ。帰りのバスの中で後方の席ではテーブルを囲んで小宴会。楽しくお酒を飲んでいるうちに、あっという間に神戸駅に着きました。会員同士の親睦も深まり、有意義で楽しい日帰り研修でした。



第35回 親睦ボウリング大会

- 日時：平成30年2月10日(土)
- 場所：ラウンドワン三宮駅前店

厚生部



●個人総合の部

優勝	高田 昌之
準優勝	柏本 保
第3位	小川 京子

●個人女子の部

優勝	小川 京子
準優勝	戸田友里奈
第3位	宮本又規子

●12歳以下1位… 星本大空志

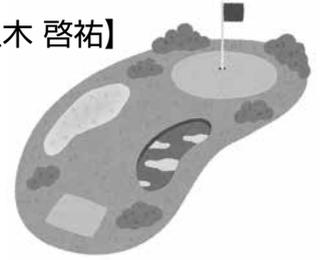
参加者名簿及び組み合わせ表

レノ	事務所・会社名	氏名	レノ	事務所・会社名	氏名
25	(株)盤設計	中島 哲	34	文化シャッター(株)	谷向 康裕
		福富 直子			渡邊 友資
		福富 潤一			筒井真佐子
		福富 瑠依			井原 惇平
		井川 靖章			脇坂 健士
26		戸田友里奈	35	神鋼不動産(株)	岡本 晃尚
		福富 緒乙			井上 舞子
27	(株)佐伯設計	星本大空志	36	菱電エレベータ施設(株)	久木 弦
28		星本 大虎			川上 雅史
		阿路川美香			小泉 光
		小川 京子			小俣 匡外
		星本 真希			横尾 直哉
29	(株)LIXIL	佐伯 主税	37	創企(株)	平川 雅勝
		佐伯 祐治			平川 喜則
		佐伯 綾乃			平川 明宣
30	(株)北村鉄工所	奥田 海太	38		有本 健吾
		内田 俊治			平川 達也
		富山 靖久			肥田木義信
31	(株)アーキノヴァ設計工房	上野 博之	38		町野 雄大
		柏本 保			芳野 美香
		尾添 泰弘			宮本又規子
		庄本 健人			富永 紘子
32	朝日共同設計(有)	品川 徹	38		北岡 理奈
		谷 祐太郎			
33	ツムギ住研(株)一級建築士事務所	高田 昌之	38		
		川崎 史			
		藤谷 章			
	エスケー化研(株)	山根 佳恵			

●KJ会 (ゴルフ同好会) [会長：為金 清人 幹事：水野 政博、八木 啓祐]

ゴルフ同好会は、雨にも負けず風にも負けず、楽しくコンペを行っています。
ゴルフを始められた方、久しぶりにプレーしたい方、新しく入会された方々も、
ご連絡をお待ちしております。

第171回より新世話人により運営をおこなっています。引継ぎ宜しくお願いします。



◆第199回 2018.3.13 (関西クラシックゴルフ倶楽部) (参加者12名)

優勝	2位	3位
吉田 康裕	志水 康裕	廣原 俊元



◆第200回 2018.6.8 (関西クラシックゴルフ倶楽部) (参加者20名)



優勝	2位	3位
畑田 恒久	高橋 雅樹	佐川 圭



◆第201回 2018.9.13 (有馬カンツリー倶楽部) (参加者14名)

優勝	2位	3位
平井 保夫	谷 弘一	畑田 恒久



●トレッキング同好会【会長：川崎 史 幹事：前田 信行】

自然観察をしながら日頃の運動不足やストレスを解消しませんか？会員同士の情報交換や親睦も深めて頂きたいと願っております。また、この会への入会手続きは特にありません。家族、社員の参加も大歓迎です。多数の参加をお待ちしております。



◆第8回 2018.4.29・・・・・・・・・・(参加者18名)

阪急芦屋川を出発し、有馬温泉までの約15kmを歩きました。見晴らし良く、明るく、スリルありの三拍子そろった六甲山の代表的なコースです。

行程概略

集合場所・時間／阪急電鉄 芦屋駅集合／8：30（時間厳守）

予定工程／8：30阪急芦屋駅集合⇒高座の滝⇒風吹岩⇒雨ヶ峠⇒12：40六甲山最高峰にて昼食13：30
⇒15：00有馬駅にて自由解散。

第8回トレッキング同好会参加者名簿

(順不同・敬称略)

番号	事務所・会社名	出席者名	番号	事務所・会社名	出席者名
1	(株)アーキノヴァ設計工房	柏本 保	10	(株)クワタ	村松 康司
2	前田信行一級建築士事務所	前田 信行	11	同上	有浦 忠司
3	徹建築設計事務所	岡田 徹	12	アーキテクト オフィス ISHIDA	石田 邦夫
4	ツムギ住研(株)一級建築士事務所	川崎 史	13	一般	藤田 由子
5	シミズワークス&アソシエイツ	志水 保次	14	一般	同上
6	菱電エレベーター施設(株)	野村 幸治	15	一般	同上
7	三和シャッター工業(株)	三原 芳之	16	一般	同上
8	(株)アルファ工房	田口 俊治	17	一般	同上
9	一級建築士事務所 (有)未来工房	小村 敏夫	18	一般	同上



芦屋ロックガーデンにて



沢渡り



高座の滝にて



東おたふく山にて



六甲山頂付近にて



有馬温泉にて

◆第9回 2018.11.23・・・(参加者14名)

新神戸駅を出発し「布引の滝」を鑑賞した後、紅葉の名所、再度公園と神戸市立森林植物園を散策し谷上駅まで目指しました。

行程概略

集合場所・時間/JR西日本 新神戸駅集合/9:00(時間厳守)

予定工程/9:00新神戸駅集合⇒9:30布引の滝⇒10:10市ヶ原⇒10:40大龍寺⇒11:00再度公園

⇒12:00神戸市立森林植物園にて昼食、園内自由散策13:00⇒14:00神戸電鉄谷上駅にて自由解散

第9回トレッキング同好会参加者名簿

(順不同・敬称略)

番号	事務所・会社名	出席者名	番号	事務所・会社名	出席者名
1	㈱アーキノヴァ設計工房	柏本 保	12	一般	同上
2	前田信行一級建築士事務所	前田 信行	13	一般	三宅 尚美
3	㈱創建設計	佐川 圭	14	一般	岩本 美幸
4	シミズワークス&アソシエイツ	志水 保次			
5	三和シャッター工業㈱	三原 芳之			
6	大和技研㈱	井上(松本)千恵子			
7	同上	井出 立也			
8	一般	藤田 由子			
9	一般	同上			
10	一般	同上			
11	一般	同上			



布引貯水池にて



再度東谷付近にて



再度公園にて



山田道にて



森林植物園にて



森林植物園にて

◆バーベキューパーティー 2018.8.25・・・・・・・・・・(参加者14名)

この度、神戸支部 トレッキング同好会では「バーベキューパーティー」を以下のとおり企画しました。前日の台風の影響でロープウェイは連休となり、バーベキューは中止となりましたが、摩耶ケーブルカー終点の虹の駅展望台広場にて皆で持ち寄った飲食物で夕涼みがてら摩耶山中腹からの絶景を楽しみました。また、カメラ同好会による夜景撮影の講習会もあり、会員同士の情報交換や親睦も深められたと思います。



BBQパーティー参加者名簿

(順不同・敬称略)

番号	事務所・会社名	出席者名	番号	事務所・会社名	出席者名
1	(株)アーキノヴァ設計工房	柏本 保	8	小松ウォール工業(株)神戸支店	長川 裕
2	前田信行一級建築士事務所	前田 信行	9	大阪ガス(株)	平井 保夫
3	ツムギ住研(株)一級建築士事務所	川崎 史	10	ムツミ商事(株)	島津 秀伸
4	(株)創建設計	佐川 圭	11	一級建築士事務所(有)未来工房	小村 敏夫
5	(株)東洋工業一級建築士事務所	稲垣 謙一	12	アーキテクト オフィス ISHIDA	石田 邦夫
6	シミズワークス&アソシエイツ	志水 保次	13	一般	藤田 由子
7	三和シャッター工業(株)	三原 芳之	14	一般	吉田 尚子

行程概略

集合場所・時間／摩耶ケーブル虹の駅 展望広場



●カメラ同好会【世話役幹事：佐川 圭】

この度、神戸支部ではカメラ同好会を立ち上げました。

思い起こせば数年前の一泊研修旅行で、当時の事業部長だった前田信行氏の思い付きのような「研修旅行でのみんなが撮った写真でコンテストをしよう！」がフォトコンテストの始まりだと思います。

すでに4回、フォトコンテストが実施され年々応募者のスキルが上がったように感じます。

やはり建築関係の方は造形・芸術に興味があるのでしょうか。これまでの応募者、カメラ講習会の受講者以外でも、実は凄腕のカメラマンが会員のなかにいらっしゃるのではないのでしょうか！

まだ詳細は決まってはいませんが撮影会、講習会を開催する予定です。ご興味がある方は是非、ご参加ください。



p.60にカメラ同好会作品と講師の平井氏講評を掲載しています。



(一社)兵庫県建築士事務所協会神戸支部 2018カメラ講習会 参加者名簿

2018年11月28日(水)

(敬称略)

支部	NO	事務所名	名前	支部	NO	事務所名	名前
講師		大阪ガス	平井 保夫	神戸	6	株式会社東洋工業	稲垣 謙一
神戸	1	ツムギ住研株式会社一級建築士事務所	川崎 史	〃	7	有限会社シミズワークス&アソシエイツ	志水 保次
〃	2	前田信行一級建築士事務所	前田 信行	阪神	8	APEX設計	渥美 充広
〃	3	株式会社創建設計事務所	佐川 圭	〃	9	APEX設計	中土井亮太
〃	4	株式会社 ジョインウッド	波多野隆之	設監	10	アーキテクト オフィスISHIDA	石田 邦夫
〃	5	スペースプロ一級建築士事務所	岡田 俊彦	一般	11	スタンダードレーベル株式会社	厚東 克利

一眼レフカメラでなく、コンパクトデジカメ・スマホでの撮影もOKです！
お気軽にどうぞ！！

平成30年3月22日、木造耐火が告示化されました

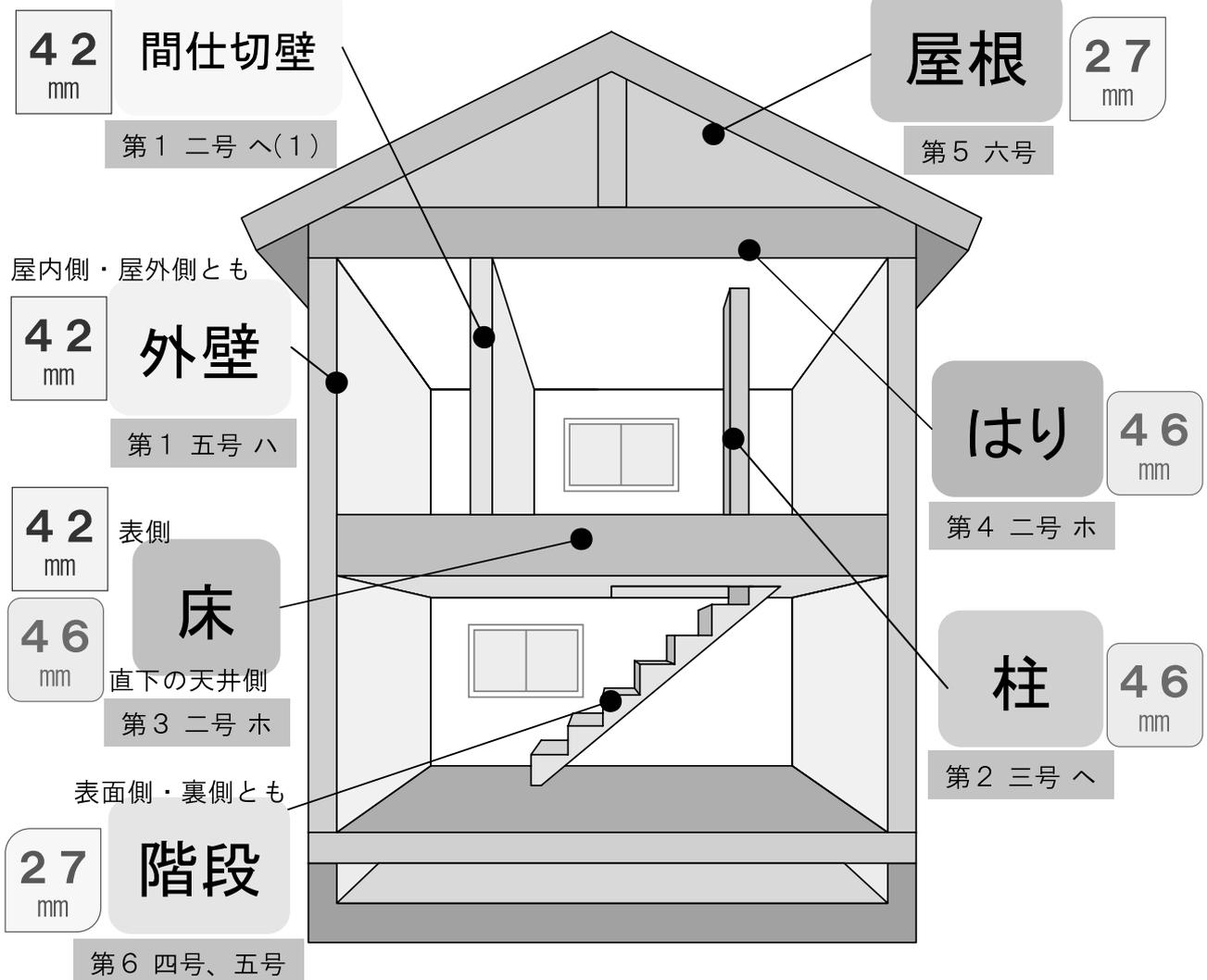
賛助会員 吉野石膏株式会社 山 道 幸 久

従来の個別認定（木住協、2×4協会）以外に告示仕様を選択することが可能になりました。被覆に使用する強化せっこうボード（タイガーボードタイプZ）合計厚さ（2枚張り以上）は、下図の各主要構造毎に規定されております。この告示を利用しますと、4階建てまでの木造建築物の耐火性能基準（1時間耐火）を満足することが出来ます。

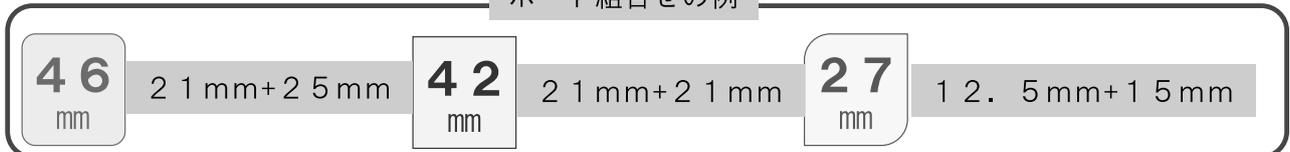
平成12年 建設省告示 第1399号

木軸の両側とも

直下の天井側のみ



ボード組合せの例



※梁、柱は独立する場合の仕様で、それぞれ床、壁の内部に含まれる場合は被覆の必要はありません。
 ※告示の運用（詳細納まりや施工方法等）については、「木造建築物の防・耐火設計マニュアル」一般財団法人日本建築センター発行等をご参照ください。

第25回 なだ桜まつり・住宅相談会

日時：平成30年4月7日（土） 10：00～15：00

場所：都賀川公園・灘区民ホールロビー

灘区地区別連絡協議会 成瀬 秀一

●灘区地区別連絡協議会の今後

各区の地区別連絡協議会の活動は影を潜めておりますが、灘区では、2010年から水道筋商店街で活動させていただいており、神戸市の推進事業である耐震診断の普及活動に貢献していると、神戸市から認めていただき神戸市の予算で開催場所の近隣にチラシの配布作業の協力を得て住宅相談会を開催しておりましたが、灘消防署や灘区社会福祉協議会や参加団体との調整に手間がかかりすぎるのと、会場の半径50m圏内の、みずほ銀行・みなと銀行・神戸信用金庫の3支店の協力を得て、地元の設計事務所を活用して頂きたく住宅相談会を企画しましたが、願いがかなわず2015年で水道筋商店街から撤退することにいたしました。



2012年に「灘ふれあい秋まつり」に参加させていただく機会があり、神戸市の元幹部の方々や、灘区で発言力のある団体が参加されておりました。そのため、神戸市の幹部の方々や、灘区選出の国会・県会・市会議員の先生方も顔を出されてお

り、まつりに参加できれば灘区民に神戸支部は信用できる団体であると認識して頂け、また、神戸市の幹部の方々にも、神戸支部の活動をアピールできる絶好の機会であると考えました。

灘区の関係者のバックアップもあ



り、3年間、交渉を重ねて2015年より4月に「なだ桜まつり」10月に「灘ふれあい秋まつり」に参加できるようになり、耐震診断普及活動になると、すまいるネットに開催趣旨を説明し、理解して頂けて、すまいるネットの参加協力もあり開催の運びとなりました。灘区民に絶好の宣伝活動になると神戸信用金庫・石屋川支店長より参加協力の申し出もありましたが、場所が狭小である為、支部会員が設計監理を行うと、変動金利が割り引かれる信金チラシと、会員名の入ったA3チラシの配布にとどめました。



灘区民と神戸市幹部の方々に神戸支部が神戸市の普及活動を行っている事を知っていただける事業として開催させていただいており、神戸市の耐震担当課長、すまいるネットのセンター長も興味を示され2010年より時折、顔を出していただいておりますが、私の説明不足もあり、経費削減の対象として議題に上がり、2019年4月の「なだ桜まつり」を最後に撤退することになるかもしれませんが、神戸支部の関与がなくなっても、灘区の関係者や自治会と協議を行い、今の場所を確保して何らかの形で灘区民のためになる事業を開催していきたいと思っております。

第22回 灘ふれあい秋まつり・住宅相談会

日時：平成30年10月13日（土） 10：00～15：00

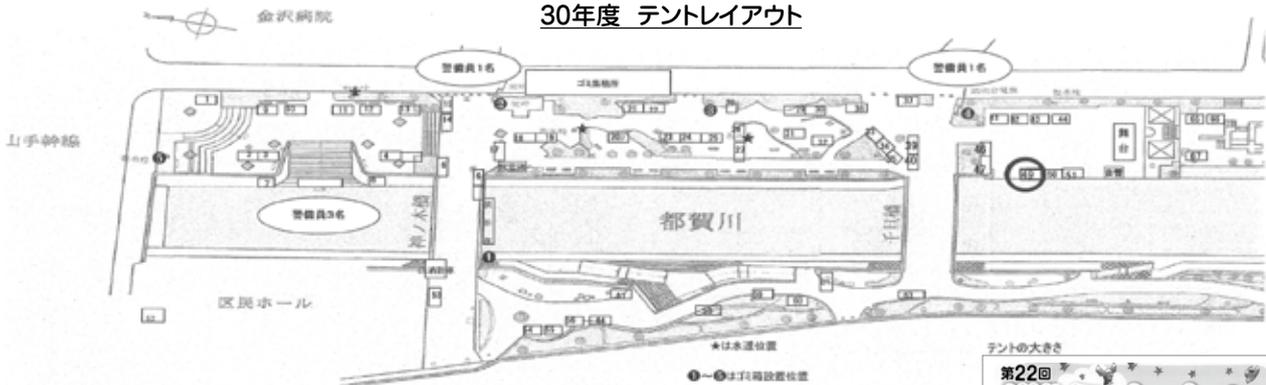
場所：都賀川公園・灘区民ホールロビー

灘区地区別連絡協議会 成瀬 秀一

会場風景



30年度 テントレイアウト



PR・相談ブース

ブースNo.	団体・グループ・業者名
1	震災災害安全協会 一般社団法人 灘区民自治会連合会
2, 3	神戸屋ライオンズクラブ
4	公益社団法人 灘駅前協会 灘駅前町自治会連合会 経産部 灘支部
(協) (K)	神戸市灘区民会連合会 灘支部
(協)	神戸市すまいとまちの安心支援センター 〔一社〕高野建設士事務所 神戸支店
(協)	灘区民会中らう会
18, 8041	高野建設士事務所 神戸支店

飲食模擬店ブース

ブースNo.	団体・グループ・業者名
6	灘中央地区民生委員児童委員協議会
8A	なご婦人会
9B	上野婦人会

子どもの遊びブース

ブースNo.	団体・グループ・業者名
10A	五毛婦人会
10B	藤原婦人会
11A	藤原上婦人会
11B	灘中央婦人会
13B	津原婦人会
13B	都賀川婦人会
(14)	灘区民会連合会
15	特定非営利活動法人 ぷりんと
17	生活協同組合 コーポラス コープ六甲
18, 19	神戸児童会
20	灘区自治会連合協議会
(21)	神戸市子ども子育て推進委員会
22	灘区民会連合協議会
23	特定非営利活動法人 マピオ六甲 兵庫県民会 マピオ六甲
(24)	〔社〕水の星館 六甲分館
25	灘サマレージ実行委員会
26, 27	サポーターズチーム 灘1つどい会 灘1つどい会

PR・相談ブース

ブースNo.	団体・グループ・業者名
29	KOBEL 在宅ケア・ボランティアグループほほえみ笑顔
(30)	灘区民会連合協議会 灘支部の会
31 (2)	灘区老人クラブ連合会
(32) (33)	灘区子ども会連合会
34	灘区子ども会連合会
36	灘区児童会
37	KOBELISM

飲食模擬店ブース

ブースNo.	団体・グループ・業者名
(18)	灘区民会連合協議会
(28)	ついでグループひまわり
(29)	グループホーム六甲 ほほえみクラブ

(一社) 兵庫県建築士事務所協会 神戸支部

支 部 長 (1名) 副 支 部 長 (4名) 幹 事 (14名) 委 員 (27名)

			<正>	<副>	
		総務部	* 谷 弘一 (株)谷工務店一級建築士事 TEL 974-7710 FAX 974-0874	* 吉田 康裕 K・S・C一級建築士事務所 TEL 360-8185 FAX 360-8185	森脇 匠一 丸正建設(株)一級建築 TEL 621-8661 FAX 621-5887
	藤澤 利行 (株)富士澤 一級建築士事務所 TEL 741-7637 FAX 741-7134	会計	波多野 隆之 (株)ジョインウッド一級建築士事 TEL 079-595-1517 FAX 079-595-1518	北澤 昌美 北澤建築事務所 TEL 392-1327 FAX 392-0865	神原 毅司 兵庫六甲農業協同組合一級建築 TEL 981-7896 FAX 981-0997
	* 前田 信行 前田信行一級建築士事務所 TEL 881-5640 FAX 871-0123	事業部	前田 由利 YURI DESIGN TEL 846-5125 FAX 846-6525	佐川 圭 (株)創建設計事務所 TEL 652-9007 FAX 652-9002	伊田 昌弘 (株)IDA TEL 861-2001 FAX 861-2002
* 川崎 史 ツムギ住研(株)一級建築 TEL 241-2648 FAX 241-2647					* 主森 尊之 (株)レンゴー建設一級建築 TEL 802-2331 FAX 802-2881
	* 浜田 洋光 (株)黒田建築設計事務所 TEL 574-0678 FAX 574-1838	研修部	* 川田 靖 川田 靖建築設計事務所 TEL 090-9626-5970 FAX 961-6187	鈴木 祐一 一級建築 大和船舶土地(株) TEL 232-3131 FAX 232-3226	吉田 多雄 (株)吉田設計事務所 TEL 332-2720 FAX 332-2770
		厚生部	水野 政博 一級建築 水野建設設計(株) TEL 231-1931 FAX 231-1939	平川昌勝(富永紘子) 一級建築 創企(株) TEL 261-0202 FAX 261-0788	福富 潔 (株)盤設計 TEL 576-6436 FAX 576-6431
	成瀬 秀一 成瀬設計事務所 TEL 862-0810 FAX 020-4624-2135	広報部	* 岡田 俊彦 スペースブロー一級建築士事 TEL 946-8880 FAX 946-8889	* 大路 正利 ㈱大路工務店一級建築 TEL 811-1985 FAX 811-1275	藤木 宏互 (株)藤木設計事務所 TEL 576-4351 FAX 577-1921
		特別事業渉外部	竹中 郁雄 一級建築 プラマ 190 TEL 511-8555 FAX 511-8561	瀬戸本 淳 (株)瀬戸本淳建築研究室 TEL 333-0138 FAX 333-0238	前田 さえ アトリエ sae TEL 332-7280 FAX 020-4622-4553
		監 査 (2名)	* 岡田 徹 徹建築設計事務所 TEL 252-1672 TEL 252-1672	* 廣原 俊元 廣原一級建築士事務所 TEL 241-5532 FAX 251-5785	

相 談 役 (4名)

北風 雅頌 北風建築設計事務所 TEL 221-6485 FAX 221-6485	高田 昌之 一級建築士事務所朝日共同設計 TEL 221-9781 FAX 221-9782
山本 康一郎 (株)山本設計 TEL 231-2921 FAX 231-2924	柏本 保 (株)アーキノヴァ設計工房 TEL 222-3231 FAX 222-9980

本部役員	会 長 (1名) * 柏本 保 (株)アーキノヴァ設計工房 TEL 222-3231 FAX 222-9980	理 事 (4名) * 成瀬 秀一 成瀬設計事務所 TEL 862-0810 FAX 862-0811
	副会長 (1名) * 竹中 郁雄 一級建築 プラマ 190 TEL 511-8555 FAX 511-8561	* 山本 康一郎 (株)山本設計 TEL 231-2921 FAX 231-2924

組織図・役員業務分担表 (平成30,31年度)

*印は、新任役員を示す。
※印は、重複役員を示す。

H30.06.06改訂

植並 昭則	* 山田 亨	* 稲垣 謙一
阪神国際港湾(株)一級建事 TEL 855-2215 FAX 855-3960	兵庫住宅検査 TEL 090-9744-6435 FAX ー	神東洋工業一級建築士事務所 TEL 576-0053 FAX 576-3103
* 村上 清治		オブザーバー 阪本 元秀
(株)トーアコーポレーション TEL 452-6500 FAX 412-0719		阪本建築事務所 TEL 917-3352 FAX 917-3358
安藤 昇	* 山岸 捷一	赤松 正憲
一級建築士事 伊丹工房 TEL 072-785-0264 FAX 072-785-0264	(株)山岸建設一級建事 TEL 842-1822 FAX 841-5202	7AOKI建築設計事務所 TEL 843-2448 FAX 841-8550
		* 阿部 宏明
		(株)結結 TEL 641-3032 FAX 641-3006
畑岡 恒久	谷口 敏宏	重村桂子(鄭 弼溶) *
(有)T&H設計一級建築士事務所 TEL 325-5780 FAX 325-5781	(株)財田建築設計事務所 TEL 821-7443 FAX 821-8337	(株)いるか設計集団 TEL 332-4902 FAX 332-5490
脇阪 健士	前田 進一	小野 剛(平野 敦)
神鋼不動産(株)一級建築士事 TEL 261-2240 FAX 261-2139	前田建築設計事務所 TEL 575-5624 FAX 575-5624	大和リース(株)一級建事 TEL 291-0813 FAX 291-0819
三宅 正浩	前田 實夫	* 藤本 喜一
(株)y+m design office TEL 891-7616 FAX 891-7620	(株)都市景観総合設計 TEL 671-1723 FAX 671-3103	(株)創企画設計 神戸支店 TEL 325-1536 FAX 325-1537
大和 雅生		
大和デザインファーム一級建事 TEL 779-0974 FAX 779-0974		

各業務担当者表

事業名	担当者名
親睦ボウリング大会	代表担当 水野 政博
	担当 平川昌勝(富永 弘子)
	担当 福富 潔
マーじゃん同好会	担当幹事 前田 進一
ゴルフ同好会	代表担当 柏本 保
	担当幹事 水野 政博
トレッキング同好会	代表担当 川崎 史
	担当幹事 前田 信行
カメラ同好会	代表担当 川崎 史
	担当幹事 佐川 圭
	担当幹事 平井 保夫
地区別連絡協議会	担当幹事 廣原 俊元
	担当幹事 成瀬 秀一
	担当幹事 佐川 圭
	担当幹事 谷 弘一
ホームページサポート委員会	代表委員 川崎 史
	担当委員 竹中 郁雄
	担当委員 波多野 隆之
ビル・マンション神戸修繕監理協会(定期報告業務グループ)	事務局長 柏本 保
	会長 岡田 徹
	副会長 藤澤 利行
一般向けセミナー	副支部長 藤澤 利行
	副支部長 成瀬 秀一
公共建築設計研究会	会長 柏本 保
	担当委員 浜田 洋光
いきいき下町推進協議会	構成員 川崎 史
	運営委員 成瀬 秀一
建築士事務所キャンペーン実行委員会	代表委員 川崎 史
	担当委員 藤澤 利行
	担当委員 成瀬 秀一
	担当委員 前田 信行
	担当委員 岡田 俊彦
	担当委員 川田 靖
	賛助会担当 北村 憲司
賛助会担当 長川 裕	

本部役員・部員・委員業務分担

部 名	部・委員会担当者名
総務財務部	部 員 山田 亨
教育情報部	副部長 成瀬 秀一
業務技術部	部 員 川田 靖
広報渉外部	部長 鈴木 祐一
	副部長 佐川 圭
苦情解決委員会	委員 前田 信行
指導倫理委員会	委員 川崎 史
役員候補者選定委員会	委員 岡田 徹
苦情相談員	

賛助会 (15社)

※役員総会 4 8 名 + 1 5 社

※ 佐川 圭
(株)創建設計事務所 TEL 652-9007 FAX 652-9002
※ 鈴木 祐一
一級建事 大和船舶土地(株) TEL 232-3131 FAX 232-3226

代表幹事 (正)(株)北村鉄工所 北村 憲司 TEL 06-6719-3031 (副)小松オール工業(株) 神戸営業所 長川 裕 TEL 856-8181 F 856-8141	厚生部幹事 (正)文化サッカー(株) 神戸支店 谷向 康裕 TEL 371-3853 F 361-7558 (ケニ特) (副)菱電エレベーター施設(株) 神戸営業所 野村 幸治 TEL 331-7221 F 331-5546	研修部幹事 (正)エネ化研(株) 藤谷 章 TEL 671-0451 F 671-0474 (副)(株)LIXIL 神戸支店 奥田 海太 TEL 361-3322 F 361-6956
広報部幹事 (正)関西塗研工業(株) 藤田 秀人 TEL 06-6454-1271 F 06-6454-1672 (副)三和サッカー工業(株) 神戸支店 谷本 修 TEL 871-5557 F 871-5532 (副)吉野石膏(株) 神戸営業所 山道 幸久 TEL 302-3062 F 302-3071	事業部幹事 (正)ケイミュー(株)神戸営業所 奥村 美幸 TEL 333-1048 F 333-1105 (副)(株)総合資格 総合資格学院 神戸校 井藤 純一 TEL 241-1711 F 241-6711 (副)大創建設工業(株) 浅井 嗣也 TEL 371-0325 F 341-6015	総務部幹事 (正)大阪ガス(株)兵庫ビルディング 営業部都開チーム 平井 保夫 360-3586 F 360-3014 (副)(有)シミズワークス&アソシエイツ 志水 保次 TEL 861-5029 F 861-5021 (副)(株)グランドコンサルタント 長谷川 寛 TEL 651-8739 F 651-8737

受 祝 賞

黄 綬 褒 章



瀬戸本 淳
(奥様 千恵子様と共に)
平成30年11月3日



兵 庫 県 自 治 賞



福富 潔
平成30年11月30日



作 品 紹 介



設計監理／株式会社 瀬戸本淳建築研究室
物件名／ワコーレ住吉オーナーズレジデンス
施 工／株式会社 ノバック
建築場所／東灘区住吉町
工 期／平成29年11月～平成31年5月
構造規模／RC造 地上8階
建築面積／1,274.35㎡
延べ面積／6,065.14㎡



この敷地は、JR住吉駅からも近い歴史ある本住吉神社の参道沿いに位置し、敷地の四方が道路に接して独立性が高く、開放感にあふれています。

東西に65mを超える敷地のために、10スパン・全住戸南向きが可能になり、北側にホテルのような車寄せゲートやゆとりある駐車場を配置することができました。

エントラホール内の壁・天井には木目を施し、光と影により凛とした落ち着いた落ち着きのある空間を演出しています。テラスには緑の中に緩やかに流れる水の動きで心癒す空間としました。
(施工前のためパースで失礼いたします。)

作 品 紹 介

設計監理／一級建築士事務所 YURI DESIGN

物件名／福知山丹陽保育園
草屋根の渡り廊下 (増築)

施 工／株式会社 マルテン

建築場所／京都府福知山市字裏ノ8

工 期／設計2017年6月～2017年11月
監理2017年11月～2018年3月

構造規模／木造平屋建て

建築面積／24.92㎡



雨の日も楽しく渡れる渡り廊下は、夏まつりには屋台となります。
まずはふさふさの芝を楽しみ、将来は、お花などいろいろに楽しむ予定。
子供たちが登らないように、メンテナンスの時だけはしごを掛けます。
木目を生かした自然塗料で仕上げました。
杉板でできた構造壁は、収納にしたり、ベンチにしたり。



キッチンからリビングと寝室方向を見る。

設計監理／一級建築士事務所 YURI DESIGN

物件名／陶芸家の家 (リノベーション)

施 工／株式会社 岩鶴工務店

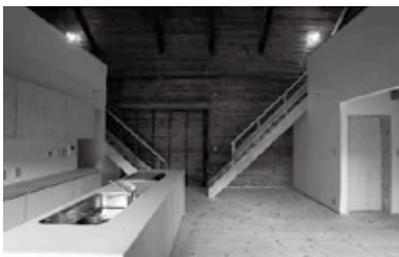
建築場所／奈良県吉野郡下市町

工 期／設計2017年2月～2017年11月
監理2018年12月～2018年4月

構造規模／木造2階建て

改装面積／196㎡

材木倉庫のローコストリノベーション。
薪ストーブを置いたダイニングの吹き抜けを
挟んで、寝室と書斎はロフト空間に。
家全体がワンルームとなっています。



キッチンから階段を見る。



家の中心の薪ストーブ。

作品紹介



西側正面

緩く傾斜した道路と敷地の高低差を利用して、
駐車場の上部に中2階のリビングルームを配し、
家全体が光と動線につながる2世帯住宅。
自然素材にこだわり、経年と共に味わいを増す家になることを目指した。
草屋根のある2世帯住宅。



アプローチ階段

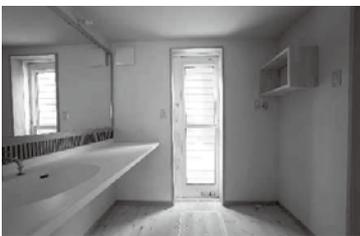
設計監理／一級建築士事務所 YURI DESIGN
物件名／箕面スキップリビングの家
施工／株式会社 岩鶴工務店
建築場所／大阪府箕面市
工期／設計2017年6月～2017年11月
監理2017年12月～2018年8月
構造／木造2階建て 一部RC造
建築面積／69.35㎡
延べ面積／135.38㎡



玄関



キッチン



洗面洗濯室



寝室



スキップリビング

作 品 紹 介



木立の裏に住む植物のアーティストのアトリエ・ショップである。土に着いた植物をあつかう作業場・教えの場は土間で、たたきの床で構成され、床上はくつろげるオフィスとなり、上階にロフトがある。架構は大きな葉のように、葉脈をあらわしながら有機的にすっぽりとアトリエを覆う。光を招き入れ、花の色や植物の生命の色を引き立たせるため、全体は白い空間とした。室内の使い方にあわせて光の量を調整し、屋根の下の1つの空間でありながらも、変化のある空間となるよう工夫した。

設計監理／株式会社 いるか設計集団

物件名／葉脈のアトリエ

Atelier Vejnon

施工／有限会社 あかい工房

建築場所／大阪府豊中市緑丘

設計期間／2012年5月～2013年8月

工事期間／2013年8月～2014年3月

主な用途／アトリエ住宅

構造／木造2階建て

敷地面積／157.46㎡

建築面積／41.02㎡

延床面積／47.45㎡



光の量により空間の性格を分ける



重なり合う葉脈の下に漏れる光



不思議な光の漏れるロフト

作品紹介



ふたつの異なる表情の屋根が重なる



古材を利用した暖の間と和室



旧建物の軒元

茅葺き屋根の修復作業

移築前の大前邸住宅



ロフトがある高天井客室

ヨーロッパの椅子

神戸市は茅葺き民家が最も多く実在する大都市であるという誰もが驚くが、現在でも800棟を越える茅葺き民家が建っている。これらをサポートする茅場の保持、茅葺き職人の育成が地域や行政の協力で行われている。先頃NPO神戸茅葺きネットが設立されたが、紹介する大前邸はその設立の契機となった住宅である。新名神高速道路が古い茅葺き民家の敷地を通ることになり、大前博士は生まれ育った家＝登録文化財を移築再生しようと考えた。住まいは珍しい町家型の茅葺きで、丹波から大阪へ抜けるくらがり街道に沿って建っていた18世紀の零細な町家である。新しい敷地は以前よりも間口が狭く、また博士が老後の研究生活の拠点とするために、現代住宅としての機能を付与しつつも、古材を利用し伝統的様式の姿をも追求し、いわば「本歌取り」的再生デザインを目指した。多くの茅葺き職人やボランティア、地域社会の協力を得て、この住宅は街道沿いの新しい敷地に蘇った。この移築再生を機に、地域住民・茅葺き所有者・職人・行政・ボランティアが結束して、このような再生の仕組みを追求する組織が生まれ活動を始めている。

設計監理／株式会社 いるか設計集団
 物件名／茅葺き町家の移築・再生デザイン
 社会的仕組みの創出
 設計監理／株式会社 いるか設計集団
 施工／有限会社 あかい工房
 所在地／兵庫県神戸市北区道場町
 設計期間／2012年3月～2014年6月
 工事期間／2014年7月～2015年3月
 主な用途／アトリ工住宅
 構造／木造2階建て
 敷地面積／270.01㎡
 建築面積／108.10㎡
 延床面積／103.40㎡

作品紹介



レモン色の外壁が特徴の外観



寝室



大きな窓がある廊下



レインボウの壁紙が特徴のクローゼット

「北欧の一般住宅のような暖かみがあるけれど、一つ一つにこだわりが見えるようにしたい」とのお施主様の想いをカタチにしました。リビングは、無垢板を使ったヘリンボーン床とオープン階段を設置することによって、開放的に魅せてくれます。レモン色のよい張りの外壁、食料庫や海外から取り寄せたクロスや建具などもこだわりの一つです。玄関の大きな鏡は引き戸になっているので玄関が広く感じます。更に急な来客が来てもシューズクローゼットの入口を隠すことが出来るので安心です。毎日の生活に元気を与えてくれる、色鮮やかな暮らしの空間に仕上がりました。



お風呂



ストライプ柄が優しい印象のトイレ



引き戸になる鏡とシューズクローゼット



開放的に魅せてくれるオープン階段



キッチン

設計監理・施工／ツムギ住研株式会社
 物件名／O様邸 新築工事
 建築場所／尼崎市武庫之荘
 工期／2017年8月～2018年1月
 構造規模／木造2階建て
 建築面積／60.86㎡
 延べ面積／116.84㎡

作品紹介



窓を大きく設置したリビング

設計監理・施工／ツムギ住研株式会社
 物件名／住吉山手戸建てリノベーション
 建築場所／神戸市東灘区住吉山手
 工期／2016年12月～2017年3月
 構造／在来木造2階建て
 建築面積／128.29㎡
 延べ面積／169.56㎡
 撮影／笹倉洋平

神戸山手の築47年の住宅を中古で購入したが老朽化が激しく耐震性能に不安があったため、造作を解体して補強とフルリノベーションを行うことに。地域の高齢化を解消する一助となるよう若い世代向けの洋風住宅としてデザインを行いました。風致地区のため緑化面積が広く取られており、それを活かすためリビングから庭を一望できるよう窓を大きく設置したのがポイント。また住宅に個性を与えるためロートアイアの窓枠を取り付け、日本間に組子障子を採用し天井には旧家屋の大きな梁を露出させ日常の中にデザイン性を組み込みました。



緑化面積を広く取った庭



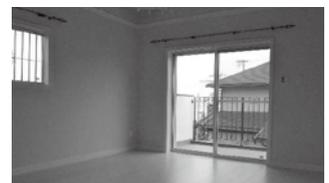
大きな窓がある開放感のあるトイレ



三畳分の広々とした浴室

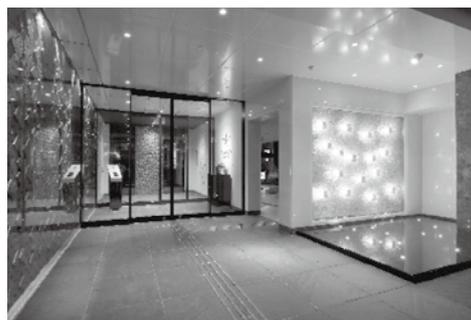


庭を一望出来る明るいキッチン



淡いブルーの落ち着いた寝室

作 品 紹 介



カンデオホテルズ神戸トアロードはビジネスホテルとシティホテルの中間領域に属する新しい業態のホテルです。

トアロードに面し、周辺には神戸大丸等の商業施設・オフィス街があります。

フロントは神戸の山と海が一望できる13階に、そして14階には露天ぶろ付きの大浴場が配置されています。

設計監理／株式会社創建設計事務所

物件名／カンデオホテルズ神戸トアロード

インテリアデザイン／株式会社デザインクラブ

施工／株式会社益田工務店

建築場所／神戸市中央区三宮町3丁目

竣工／平成30年3月

構造／S造地上14階

延べ面積／4,877.64㎡



作品紹介



〈情報センター棟・WC棟・地域施設振興棟 全景〉

計画地高松市牟礼町は、庵治石の産地として有名で、20世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチ氏がアトリエと住居を構えていたこともあり、芸術活動が活発な地域で、自然や芸術に親しめ、生活に潤いを持てる環境。構想において、上記の内容を踏まえ「文化の香りのする施設」として市民の集いの場としての拠点、運転手又は観光の方々には機能性に溢れた「癒しの空間」となるように空間やデザインを心掛けた。



〈地域施設振興棟〉



〈地域施設振興棟 内部〉



〈WC棟・光の壁〉



〈情報センター棟・WC棟〉

設計監理／株式会社 アーキノヴァ設計工房

物件名／道の駅「むれ」

施工／四国開発株式会社

所在地／香川県高松市牟礼町

【情報センター棟・WC棟】

構造規模／RC造1階：551.0㎡

【地域振興施設・お遍路休憩室】

構造規模／木造1階：617.64㎡

●●● 「作品紹介」の募集と展示のご案内について ●●●

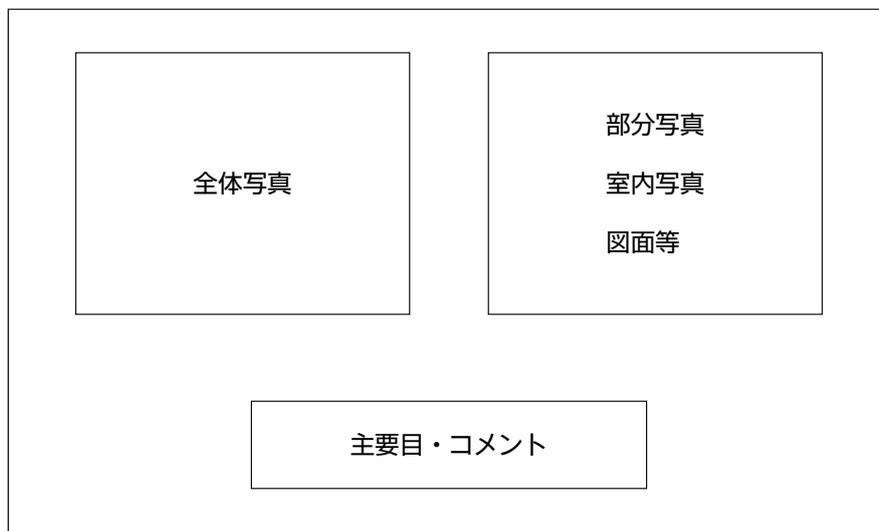
標記について、「作品紹介」を下記の展示・掲載のために、会員の皆様から募集しますので、応募要領により奮ってご応募下さい。

I 「作品紹介」募集について

1. 応募作品の内容

建築物を対象とし、下記の要領でまとめた作品とします。

写真と主要目・コメントを下図(例)のようにA3サイズにレイアウトして、下記の宛先までご送付下さい。



①写真配置は例示したもので複数枚でも可です。

②机上自立展示又は壁に吊り掛け展示になりますので、当方で用意するA3透明硬質ビニール製カードケースに入れて展示しますので、挿入出来るものとします。(カラーコピーで可)

主要目・コメント欄には下記事項を記載して下さい。

①物件名 ②設計監理 ③施工 ④建築場所(区町まで) ⑤工期 ⑥構造規模 ⑦建築面積 ⑧延べ面積
⑨内容・コンセプト

* 応募作品は返却しません。

2. 応募作品提出先

連絡先：〒674-0065 明石市大久保町西島1158-1 スペースプロー級建築士事務所 宛

TEL 078-946-8880・FAX 078-946-8889/E-mail: okada-888@ninus.ocn.ne.jp

出来るだけ展示・紹介したいので、その他にご推薦出来る展示場所がありましたらご連絡下さい。

兵庫県産木材を使おう

～7月25日 兵庫県主催バスツアーに参加して～

スペースプロ 一級建築士事務所 中山 由佳子

■土砂崩れと林業の今

近年、温暖化とともに異常気象による自然災害が多数ニュースでも見受けられるようになりました。

それに伴う土砂災害もごく身近なものとなり、自然災害だから仕方がないのではなく、どのような状態が災害を引き起こすのか、私達の職業としてなにか力になれないかを考え、この度、林業の現状と兵庫県の木材の今を知る機会として兵庫県主催の「兵庫県産材木材」利用拡大現地見学会へ参加してきました。



■間伐の重要性と土砂崩れが起きにくい元気な山のイメージ

適度に間伐(密集した木を間引きする事)された山は木々の間から光がこぼれ、下草がたくさん生えている状態です。木の根っこが十分に広がり、土をつなぎ、地滑りをなくします。これが間伐がされない山になると木々はやせ細り、根っこも少なく地滑りしやすい状態をおこします。なので間伐した木で家を建て、たくさん木を使い自然災害もなくしていこうと現在、国や自治体が動いています。一般的なイメージでは木を使い過ぎると自然破壊のように思われます。けれども木を使わずすぎることもまた自然のサイクルを崩す要因となるのです。



■現在の流通具合

現在は外産材(外国から輸入した木)が流通のほとんどを占め、国産材の流通状況はあまり良くない状態です。

それは国産材が外産材にくらべ、木の切り方ひとつとっても、平地に近い所の木を伐採する外産材に比べ国産材は斜面から伐採することによる手間と労力もかかり、なかなかコストを抑えられない事が原因にあります。



■住宅への活かし方(兵庫県産材を使用した住宅ローンがあります。)

兵庫県の山から切り出された木材はまず木材市場へ運び込まれ、選定作業が行われた後、丸太の状態を買われ、プレカット工場へと運びこまれます。

そこで丸太を加工し、さまざまな土台・梁・柱・その他住宅建材へと変化します。その後各家庭の設計図を元にプレカット図を作成し、継手や仕口の加工を施し、皆さまの家が建てられる現場へと運びこまれ、組み立てが行われます。

兵庫県産の木材を使用した住宅を建築される方に「兵庫県」と「金融機関」が協力してできた「兵庫県の木造住宅ローン」があります。

住宅を建てられる際、ふるさとの為にも1度ご検討してみてはいかがでしょうかでしょう。

兵庫県産の木材を使用した住宅を建築される方に「兵庫県」と「金融機関」が協力して資金を融資します。

ひょうごの木を包まれて暮らしてみませんか?

兵庫県の木造住宅ローン
平成30年度下半期(10月～3月)

兵庫県産材とは
兵庫県内の森林で育ち、適切な管理のもとで収穫された国産材を指し、樹皮を剥ぎ、乾燥させた木材を指します。また、樹皮を剥ぎ、乾燥させた木材を指します。また、樹皮を剥ぎ、乾燥させた木材を指します。

融資利率 (25年返済まで)	融資限度額	返済期間
0.8%固定	最大 3,200万円	25年以内
融資利率 0.8%固定	最大 900万円	35年以内

● 融資限度額 最大 900万円 (融資限度額の上乗せ適用あり)

● 融資利率 0.8%固定

● 返済期間 10年以内

融資限度額の上乗せ要件

借付額	借付期間	借付利率
最大 +200万円	最大 +500万円	最大 +200万円

兵庫産



沖縄と私

大阪ガス(株) 平井保夫

沖縄のどこがいいのが、毎年のように通いだしてから約25年の時間が経過しました。今年も11月初めにK支部長、M副支部長、O広報部部長と沖縄本島を訪れました。私は、30過ぎでスキューバダイビングを始め、数年後に初めて沖縄を訪れました。旧那覇空港ターミナルで南西航空(現日本トランスオーシャン)のYS11に乗り換えて久米島まで行きました。ここ10年くらい海に潜っていませんが、美味しい酒と食べ物や沖縄の音楽を生で聞くことを楽しみに沖縄通いを続けています。今でこそ那覇空港のターミナルも現代的な建物に建替えされましたが、旧のターミナルの方が風情があったように思います。新しくなりましたが他の空港とよく似た設計で個性がなくなったようにも感じます。

沖縄といっても、沖縄、宮古、八重山、尖閣の各列島があり非常に広範囲に広がり沢山の島がありますが、最近はほとんど沖縄本島で遊んでいます。

これだけ長年通うと行きつけのお店もできますし、定宿的な宿泊先も決まってきます。2泊は那覇船員会館で1人1泊3100円。1泊はマンションの民泊を初体験しました。今回、屋外ライブの影響で宿の確保に苦労しました。3泊ともオヤジ3人の相部屋で一層身も心も近く感じられるようになった気がします。

沖縄の面白いところは、航空運賃でも宿泊費用でも非常に安いことです。特に、最近はLCCともなれば、片道6000円弱から9000円弱の時期もあります。いったいどういう仕組みでしょうか？

私は長年、ダイビングをするため、沖縄含め海外にも行ったので、マイレージを活用しています。マイレージとは航空会社のグループごとに、フライトや買い物でマイルが貯まり航空券に変えることができるシステムです。貯まるマイルに応じて会員のランクが上がり、マイルが貯まりやすくなったり、空港ラウンジが使えるなど特典が増えます。

話がそれますが、マイレージの上級会員になることや会員ランクを維持することを目的に飛行機に乗ることを修行といい、修行をする人は修行僧と呼ばれます。私も上級会員になりたくて必要以上に飛行機に乗り、修行をしたことがあります。一度、上級会員になると一定以上のサービスを後々も受けることができるようになります。短い期間(1年間)に必要以上に飛行機乗るのは大変ですが、エコノミーからビジネスクラスにグレードアップになったり、国内線では台風などの時にキャンセル待ちを優先してくれたりします。これまでのところ、上級会員になるためにかかった費用と毎年のクレジットカードの会費を考えると元がとれた気はしませんが、ビジネスクラスにグレードアップになったのが国際線で2回、台風の時に沖縄から帰るのに優先されたことを考えるとまあまあ価値があると思います。それに専用のカウンターなので搭乗手続きが早いこと、ラウンジでお酒を飲み倒していること、年に1回分くらいは沖縄往復分くらいのマイレージが貯まっているのでよしとしましょう。

さて、沖縄に話を戻すと、今回の旅の目的は、モンゴル800というメジャーなグループのライブがあることを見つけたことがきっかけです。そのライブに私が大好きな『かりゆし58』と『きいやま商店』というグループも出演するからでした。沖縄のライブは屋外が多く、客席の周りには屋台が並び泡盛やオリオンビールを売っています。酒、食べ物の持ち込みもOKで、ブルーシートを敷いて宴会状態でライブを楽しみます。



それに、何組も出演するので長時間になります。大体昼間から夜まで続きますし、青空のもと、オリオンビールや泡盛を酌み交わしつつ、お気に入りのアーティストのライブを一度味わうと、こちらでコンサートホールへ行くなんて考えられません。『かりゆし58』のアンマーという曲はお気に入りで私のカラオケの持ち歌です。大変楽しみにしていたので、ステージ近くまで行って聞きましたが、感激のあまり涙が止まらずともに歌うことができませんでした。横で見ていたK支部長は大笑い。M副支部長がいなかったら、別のステージに出演していた『PUFFY』を見に行ったらしく、そのミーハー度に感心しました。13時半にライブが始まり、肝心のモンゴル800はなんと最後の20時頃出演予定。さすがに待ちきれないので夕方に途中退場して国際通りへ酒盛りに出かけました。

食事のことを書きますと、沖縄本島には20年以上通う魚料理のお店があります。安里の交差点近くにある『苫屋』というお店です。失礼ながら今にも壊れそうなボロボロのビルにありますが、元仲買人の大将が刺身オンリーのお店を一人で切り盛りしています。知る人ぞ知る不思議かつディープなお店で、一見さんが行くにはかなりの勇気が必要です。いまでこそ大将の性格が丸くなりましたが、昔は私が仲間と一緒にいくと本人同士はいつもの会話なのにまるで喧嘩しているように見えるらしく、みんな息をひそめるように見守っていたことを後々聞きました。ここでは沖縄本島近海の新鮮な魚を出すのですが、沖縄の魚は熱帯魚みたいで美味しくないという人もいます。沖縄にはミーバイ（ハタの仲間、クエも同類です）やタマン（ハマフエヒキダイ：釣るのが難しく水中写真家の中村征夫さんも釣り上げた時の感動をエッセイに書いています）などは実に美味しい白身で魚好きなら一度は食べるべきです。イセエビやセミエビもこの店の名物でイセエビが禁漁期の時だけセミエビがでます。私としてはイセエビより味は上だと思います。また、店の中にはいくつもの泡盛の甕が置かれています。マイルドな口当たりで、誰も元々の泡盛の銘柄を当てることはできません。それが、久〇仙の一番安いやつなんて洩らしたら怒られるでしょう。この店は完璧なセルフサービスでオリオンの生をジョッキに注ぐのも、舟盛りを取りに行くのも、泡盛の甕から酒を酌むのも、大将が教えてくれる金額をレジにいれて領収書をもらうのも全部お客さんがやります。待っていてもな～んにも出てきません。さすがに慣れないお客さんはカウンターに座っている常連さんがやってくれます。大将はかなり無愛想ですが、常連さんは私を含め優しいです。



今回、定番である美ら海水族館に行く途中の名護市で有名な名護市庁舎に立ち寄りしました。1981年（昭和56年）象設計集団設計で日本建築学会賞を受賞した名建築とのこと。同行のK支部長、M副支部長は許可も得ず勝手に歩き回って大雨の中1時間余りも見学しておられました。私はそんなことは露知らずレンタカーの中で昼寝をして待っておりまして。沖縄は日差しが強く海風にさらされ躯体がボロボロになり、老朽化がひどいようです。（写真）



そのあと、名護市庁舎からすぐの『幸ちゃんそば』でそーきそばの昼食となりました。このお店は、プロゴルファーの宮里藍さんお勧めのお店でそーきが実に美味しかったです。（写真）



美ら海水族館見学の後、ドライブがてら辺野古の米軍基地に寄りました。K支部長に運転をお願いして助手席で居眠りをしていたら通り過ぎて引き返すことになりました。テレビでは激しい反対運動が中継されますが、なぜか、その日は反対運動をしている人が一人もおらず、警備の方も手持無沙汰。私は何度も見に来ていますがこんなことは初めてです。いろいろ考え方がありますが、機会があれば反対運動の現場を一度見てはどうかと思います。辺野古は和田岬ぐらい規模の半島で遠浅の海岸が広がっています。ここを埋め立てて滑走路を延長するのがいいのかどうか？普天間の基地が市街地の真ん中であって、こりゃまずいと思うので辺野古移設は現状ではやむを得ないのではないかと思います。これは、沖縄だけの問題ではなくて日本全体で考えるべきことだと実感します。帰り道の高台に国立沖縄高専がありますが、えっ！と思うぐらい立派な建物です。立派すぎて米軍の基地の周辺建物の基準をオーバーしているらしいです。



いろいろありすぎて全部書くことはできませんが、私にとって沖縄はリフレッシュできる最高の場所であることは間違いありません。K支部長は帰るやいなや沖縄再訪の意志表示をされていますし、違うアーティストのライブを聞きたいと思います。同じ場所へ何度も行っていますが、毎回ハブニングもあり退屈しません。次はどこに行こうかじっくり考えたいと思います。多分、同じような場所になりますが。

日本の砂漠『鳥取砂丘』へ

関西塗研工業株式会社 藤田 秀人

島国日本は、海に囲まれた国土の約73%が山地です。私たちは海山 自然の恩恵を受け日々生活をしていますが、今回はそれとは正反対の…日本の砂漠『鳥取砂丘』へ行ってきました。初夏の日差しが眩しい6月の日本海、鳥取砂丘の旅をご紹介します。

兵庫県から山陰方面へは中国自動車道がとても便利で、以前出雲大社参拝旅行の時にもご紹介した勝央SA、今回も立ち寄って少し休憩です。

前は11月だったため日本海の冬空で高鉢山も雲でよく見えませんでした。今回は綺麗にみる事ができました。(良ければこの初夏の空と高鉢山の写真、前回の冬空のアングルと比べてみてください。四季の変化が面白いですよ) さて、一気に日本海側へ。

鳥取空港を通りすぎて、やっと着きました『鳥取砂丘ジオパークセンター』！センターの駐車場からは砂丘は見えず、少し歩いて階段を登ります。そして、小さな丘の向こうには今までに経験のない景色が…

鳥取砂丘です。よく映画などで見る砂漠にできる砂丘を、人が砂に足を沈めながら登る姿をまさに目の前で見ています。本当に日本にこんなところがあるんだなあ。大人になって、経験を積むと感動や驚くことの波が緩やかになっていきますが、久しぶりにガツンッ！！と衝撃の走る景色でした。

しばらく砂の上を歩いたり、砂丘を登ったりしてそのスケールの大きさを楽しんだあと、すっかり昼食を食べるのを忘れていたことを思い出しました。

鳥取砂丘の向こうは日本海。実はここは漁業も盛んなのです。鳥取砂丘に隣接する飲食店で数量限定 豪華な海鮮丼を注文。魚も新鮮で丼にける醤油が心なしか甘めな気がして、とても美味しくいただきました。

心に残る景色に、おいしい食べ物。今回の旅もとてもよかったです。

ちなみに日本には鳥取砂丘以外にもいくつか砂丘があります。日本の三大砂丘と言われているのが『鹿児島 中田島砂丘』『青森 猿ヶ森砂丘』

そして鳥取砂丘です。日本で一番大きい猿ヶ森砂丘は、演習場として防衛省の管理になっており残念ながら入場できないそうです。関西にお住まいの方は、やはり一番近くて有名な鳥取砂丘が楽しみやすいのではないのでしょうか。まるで異国に来たような気分になれる鳥取砂丘、おすすめです。



建築士事務所協会神戸支部 賛助会名簿

(取りあつかい製品等)

賛助会社名	担当者	住 所	TEL番号	Fax番号	業 種
(株)アスノ 神戸営業所	谷口 裕基	〒657-0851 神戸市灘区味泥町3-21	(078) 806-2208	(078) 871-6905	建築板金資材(金属屋根・外装材等) の販売・施工
(株)イーエスプランニング 一級建築士事務所	櫛田 孝喜	〒650-0023 神戸市中央区栄町通6-1-19	(078) 362-2512	(078) 362-2515	駐車場運営・管理、マンション運営・ 管理
(株)勇コンサルタンツ	永本 康子	〒652-0894 神戸市兵庫区入江通1-1-15	(078) 652-3330	(078) 652-3390	地質調査、現場内杭(深礎工事)、枠、 井戸工事、鑿井工事、測量
エスケー化研(株) 神戸支店	藤谷 章	〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通5-1	(078) 671-0451	(078) 671-1203	各種塗料
STS(株)	後藤 信久	〒676-0827 高砂市阿弥陀町阿弥陀690-6	(079) 448-8300	(079) 448-8301	外壁調査
エステック(株) わくわく・ラボ	島本奈佳子	〒651-2132 神戸市西区森友5-113	(078) 923-6630	(078) 923-6640	環境関連装置の製造・販売、省力化 自動制御装置の販売及びアフター サービス
(株)NTTフィールドテクノ 関西支店ビジネス推進部	赤松 良祐	〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-5-19 NTT大国町ビル4F	(06) 4396-7218	(06) 4396-8795	NTT西日本Gの設備系会社、通信設 備の計画・構築・開通・メンテ業務、 電気IoT推進
大阪ガス(株) 法人第2営業部 兵庫営業チーム第2グループ	平井 保夫	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2	(078) 360-3024	(078) 360-3014	都市ガス事業
(株)確認サービス	柏木 直子	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第4ビル25F1号室	(06) 4795-2121	(06) 4795-2277	確認検査機関、住宅性能評価機関、 講習機関、適合証明機関
関西塗研工業(株)	藤田 秀人	〒553-001 大阪市福島区海老江8-8-7	(06) 6545-1271	(06) 6454-1672	マンション大規模修繕工事業
(株)北村鉄工所	北村 憲司	〒546-0041 大阪市東住吉区桑津4-12-22	(06) 6719-3031	(06) 6719-3043	建築金物製造業、鋼製建具工事業
(株)桐井製作所 神戸営業所	佐藤 俊一	〒542-0081 大阪市中央区南船場1-18-17 商工中金仙波ビル2F	(06) 6260-7321	(06) 6260-7327	建築用厚生下地材を中心とする各種建 築用金属製品の製造販売、石膏ボード をはじめとした内装建築資材の販売
クマリフト(株)	尾高 永恭	〒651-0087 神戸市中央区御幸通2-1-4	(078) 251-2395	(078) 251-2703	小荷物専用昇降機、荷物用・人荷用エレベ ーター、小型エレベーター、段差解消機、いす式 階段昇降機、ホームエレベーター製造販売
(株)グルンドコンサルタント	長谷川 寛	〒652-0814 神戸市兵庫区門口町1-20 ツタビル3F	(078) 651-8739	(078) 651-8737	地質調査、改良工事、土壌汚染調査、 沈下修正工事
ケイミュー(株) 神戸営業所	奥村 美幸	〒650-0031 神戸市中央区東町126 神戸シルクセンタービル8F	(078) 333-1048	(078) 333-1105	外装建材製造業、屋根材、外壁材、雨 どい
(株)建築資料研究社 日建学院神戸校	大賀 秀晃	〒651-0084 神戸市中央区磯辺通2-2-10 新南奏ビル	(078) 230-8331	(078) 230-8320	印刷、出版、新聞、学校
(株)神戸清光	今田 貴光	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町5-10-9	(078) 681-5789	(078) 681-8357	測量・測定・計測機器、3次元計測シ ステム販売
小松ウォール工業(株) 神戸営業所	長川 裕	〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー22F	(078) 361-7111	(078) 361-2522	大型移動壁パーテーション、トイレ ブース、軽量ドア
(株)桜商会	新井 俊行	〒650-0013 神戸市中央区花隈町21-7	(078) 341-6461	(078) 341-3187	コピー、製本、データ入力、マイ クロフィルム、印刷、OA機器販売、 Tシャツプリント、ノベルティ
(株)サムシング 大阪支店	福本 勇介	〒564-0043 吹田市南吹田5-8-12	(06) 6192-3649	(06) 3192-1148	地盤調査、地盤改良工事
三和シャッター工業(株) 神戸市場開発課	谷本 修	〒657-0852 神戸市灘区大石南町2-3-7	(078) 871-5557	(078) 871-5532	シャッター、ビルマンションドア、 間仕切、ステンレス商品の製造販売
(株)シーピーユー 大阪支店	田中 健	〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 MF天満ビル4F	(06) 6946-5311	(06) 6946-5312	建築・土木ソフト開発、販売

賛助会社名	担当者	住 所	TEL番号	Fax番号	業 種
(有)シミスワークス&アソシエイツ	志水 保次	〒657-0837 神戸市灘区原田通3-8-7	(078) 861-5029		外壁塗装、屋根塗装、防水工事、その他リフォーム工事
ジャパンパイル(株) 関西支店	吉岡 優	〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1-6-10	(06) 6226-1191	(06) 6227-4191	総合基礎建設業(既製杭、場所打杭等)
城東テクノ(株) 大阪営業所	赤澤 伸一	〒540-0031 大阪市中央区北浜東4-33 北浜NEXUBUILD19F	(06) 4792-8092	(06) 4792-8094	建築資材メーカー
セイキ販売(株)	原井川 論	〒570-0014 守口市藤田町2-2-3	(06) 6780-1700	(06) 6780-1800	建材メーカー(収納網戸、めかくし、合成木材)
(株)総合資格 総合資格学院 神戸校	井藤 純一	〒651-0096 神戸市中央区雲井通2-2 マークラー神戸ビル2F	(078) 241-1711	(078) 241-6711	教育業
第一基礎設計(株)	永田 圭祐	〒532-0005 大阪市淀川区三国本町1-5-36	(06) 6396-0639	(06) 6395-6900	とび、土工工事業
大創建設工業(株)	浅井 嗣也	〒650-0015 神戸市中央区多間通3-3-7	(078) 371-0325	(078) 341-6015	基礎工事業
(株)田村コピー 神戸支店	大西 真易	〒650-0022 神戸市中央区元町通6-1-4 元町WESTビル1F	(078) 366-6639	(078) 366-6655	総合情報処理(デジタル入出力、デジタル複写、カラーコピー、青写真、製本、印刷、OA機器販売)
(株)地研工業	池田 斉明	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 1-14-11-201	(06) 6390-1841	(06) 6390-1522	住宅基礎耐震工法(CFP/CFG)設計 施工、地質総合コンサルタント
デジタルグラフィック(株)	新田 悦司	〒650-0043 神戸市中央区弁天町1-1	(078) 371-7000	(078) 371-7001	印刷、デジタル情報処理(一般・プライベートカード・エコスクラッチ・オンデマンド印刷・デジタルサイン等)
(有)TEC	下田英一郎	〒650-0023 神戸市中央区栄町通6-1-18 ライオンズスクエア神戸元町3F	(078) 362-7828	(078) 362-8801	鋼板製屋根・壁工事、軽鉄製天井・間仕切り及びボンド帖工事
(株)ナガサワ文具センター	牧田 尚弥	〒650-0033 神戸市中央区江戸町93 栄光ビル7階	(078) 321-5632	(078) 321-5633	ステーションナリー、オフィス家具、IT関連用品、カルチャー関連用品、ギフト用品、印鑑各種等の販売
(株)ナガワ 神戸営業所	梶原 基靖	〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 神戸朝日ビルディング16F	(078) 391-5380	(078) 391-5385	システム建築・モジュール建築、ユニットハウス
日新工業(株) 大阪支店	葛西賢太郎	〒550-0013 大阪市西区新町1-12-22	(06) 6533-3191	(06) 6533-3195	防水材料総合メーカー(アスファルト防水、改質アスファルト、トーチ工法アスファルトシングル、不燃シングル、アルミ笠木、シート防水、塗膜防水他)
日本ERI(株) 神戸支店	田村 俊郎	〒651-0088 神戸市中央区小野柄通7-1-1 日本生命三宮駅前ビル3F	(078) 230-0271	(078) 261-3050	指定確認検査機関
日本ヒューム(株)	西村 悟	〒550-0004 大阪市西区靱本町1-20-13 なにわ筋ビル6F	(06) 6479-2020	(06) 6443-8233	既製コンクリート杭メーカー
日本ペイント(株)	鳥塚 憲一	〒531-8511 大阪府大阪市北区大淀北2-1-2	(06) 6455-9320	(06) 6455-9325	建築用塗料、大型構造物重防食用塗料、自動車補修用塗料 製造販売
福井コンピュータアーキテクト(株) 関西営業所神戸オフィス	前川 康幸	〒653-0051 神戸市長田区野田町5-2-12 山本ビル2F	(0570) 550-291	(078) 731-2915	ソフト開発・販売
文化シャッター(株) 関西支店	谷向 康裕	〒657-0841 神戸市灘区灘南通1-2-11	(078) 882-5001	(078) 882-5031	シャッター、住宅用建材、ビル用建材製品の販売
(株)ベルアート	松本 正彰	〒655-0006 神戸市垂水区本多間3-9-7	(078) 781-1388	(078) 781-0204	マンション大規模修繕工事、防水工事、塗装工事、建築一式
(株)ホクコン 兵庫営業所	高橋 雅樹	〒651-0085 神戸市中央区八幡通3-2-5 I・N東洋ビル406	(078) 232-7185	(078) 232-7186	コンクリート二次製品製造・販売、EV昇降路ラクシスの製造・販売・施工
吉野石膏(株) 神戸支店	山道 幸久	〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-6-3	(078) 302-3062	(078) 302-3071	建材メーカー
(株)LIXIL 兵庫支店	奥田 海太	〒650-0027 神戸市中央区中町通2-1-18 日本生命神戸駅前ビル6F	(078) 361-3322	(078) 361-6956	建材、住宅設備機器製造業
三菱エレベーター施設(株) 神戸営業所	野村 孝治	〒650-0034 神戸市中央区京町80 クリエイト神戸6F	(078) 331-7221	(078) 331-5546	三菱エレベーター・エスカレーター・リョーデンリフトの販売設計製作据付保守修理、ホームエレベーター、階段昇降機

カメラ同好会 ✨
PHOTO
 写真コーナー
CORNER

講師からひと言

この数年、フォトコンテストと講習会というスタイルで進めてきましたが、今年度からカメラ同好会として活動することになりました。今年はフォトコンテストではなく講習会で参加の方が撮影した作品を講評しその中から選んだ作品をアプローチで紹介させていただきます。参加者の皆さんの作品のレベルが年々高くなり、基本を押さえた上で作品作りをされていることは講師としてうれしい限りです。

今年の特徴として驚くことは、スマホそれもiphoneで撮影した作品が増えていることです。デジタルフォトは撮影条件や機材がすべて記録されており上達に役立ちます。講習会でも確認しながら講評しています。

今後も撮影会の開催などを企画し、参加者の皆様と一緒に楽しく撮影したいと考えています。 (講師/平井 保夫)



題名『まなざし』

撮影者/稲垣 謙一

お母さまを撮影されたとのことですが、斜め後ろから光が当たり手前を暗めに仕上げています。暗めに仕上げたおかげで質感がしっかり表現されています。それでいて優しげな表情が素敵な作品です。目にはキャッチライトが入って人物の写真として撮影者と被写体の人物の人間関係すら想像させる素晴らしい作品です。私は一眼レフでの撮影かと思いましたがこれがなんとiphoneXだそうです。



題名『地の果て』

撮影者/石田 邦夫

ヨーロッパ旅行の際に撮影されたそうです。バックの海のボケが写真を引き立てています。岩の上にモニュメントというべき靴が置いてあるそうですが旅人が長旅のあとどこへたどり着いたともいう場所でしょうか。靴の汚れ、くたびれた様子が印象的で海のブルーが文句なしに美しいです。



題名『都会の十字架』

撮影者/佐川 圭

都会のビルの谷間からふと見上げるとビルの合間に青空がまるで十字架のように見えたとのこと。コントラストが強く撮影が困難な状況ですが、ビルの壁面の質感も表現されています。確かに十字架に見えますが、撮影者は何か贖罪の気持ちを持っているのでしょうか？ 冗談はさておき、撮影者のセンスはなかなかのものです。十字架の水平垂直がきっちり出ている撮影者が丁寧に撮影しているのがわかります。



題名『海を仰ぎて』

撮影者／志水 保次

講師の出身高校の大先輩である東山魁夷画伯の絵画を思い浮かべるような実に美しい水墨画のような作品です。手前の海から奥へ山々が連なっていますが、ブルーのグラデーションがなんともいい感じ。水平もきっちり取れており丁寧な撮影です。この作品もなんとiphoneXでの撮影です。



題名『赤い残照 瀬戸の海』

撮影者／岡田 俊彦

夕焼けがとにかく美しい作品です。ため息が出そうになりました。講習会の際、どうやればこんな赤が撮れるのかという質問が出ました。この時期のこの時間にここに行かないと撮れないとお話しました。撮影者が毎日のお散歩コースで撮影されています。作品は構えて撮るばかりではなくて毎日のふとした瞬間にもシャッターチャンスが訪れることをこの作品が教えてくれます。



題名『またあした』

撮影者／中土井 亮太

夕方の海岸のバックに淡路大橋がいい角度で納まっています。手前の人物もシャープにシルエットになっていかにも静かな夕方という雰囲気がよく伝わってきます。見た人をほっとさせるいい作品です。



題名『Okinawa Memory』

撮影者／前田 信行

沖縄旅行中の屋外ライブ会場の上空を着陸態勢の航空機が大きな音を立てているのですが、ライブはそんなこともお構いなしの大興奮状態。沖縄のライブは屋台も出るアルコール持ち込みOKのお祭りみたいなもんです。講師も同行していましたが実に楽しい時間でした。そんな楽しさが伝わる作品です。なんと、これもiphoneXでの撮影です。



題名『現代建築』

撮影者／川崎 史

モノクロで見てみたいという意見が講習会の席で出ました。現代建築のシャープなフォルムが強調されています。風のない時の水面へのリフレクションを見てみたいです。作品上部の樹木も効いています。



題名『きょうのはじまり』

撮影者／中土井 亮太

東南アジア旅行中の朝の風景だそうです。日本では許されませんが、そこはおおらかな外国。一台のバイクに4人も乗っています。このような非日常的な瞬間を切り取るのもカメラの楽しみ方の一つです。柔らかい太陽の光が何となく朝を感じさせます。



題名『天と地と』

撮影者／石田 邦夫

カメラに何度もシャッターを切れる機能がついているので夜景を撮影してみたとのことです。シャッターを開きっぱなしではなく一定の間隔でシャッターを切り続けるそうです。最近のカメラは様々な便利な機能が付いています。いろいろ試してみるのも楽しいです。星の動きがまるで流れ星のようで幻想的な夜景です。



題名『SunSet』

撮影者／波多野 隆之

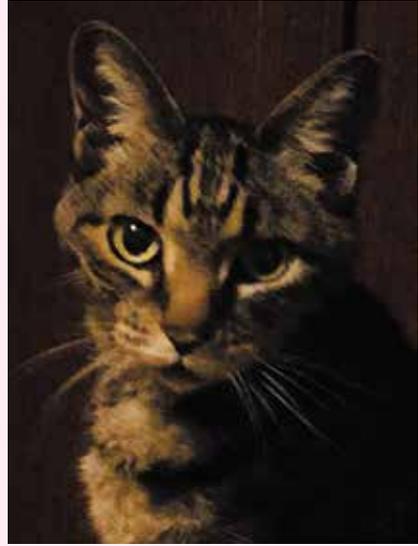
淡路海峡大橋の夕日ですね。夕陽が水平線に沈む瞬間は実は一瞬でシャッターチャンスは結構難しいです。いい瞬間をとらえています。せっかくの場所と瞬間に立ち会う素晴らしい瞬間ですので手前の階段の手すりを強く感じるのが残念です。人工物で画面が分断されるのは避けたいです。



題名『マスク』

撮影者／前田 信行

個性的なタイトルでできたお面でしょうか？一番前のお面にフォーカスを合わせて奥を被写界深度を生かしてぼかすという憎いテクニックと思ったら、iphoneで後から調整できるとのこと。スマホが進歩しているとはいえ、基本的な知識をマスターしているからこそこの調整です。



題名『視線』

撮影者／稲垣 謙一

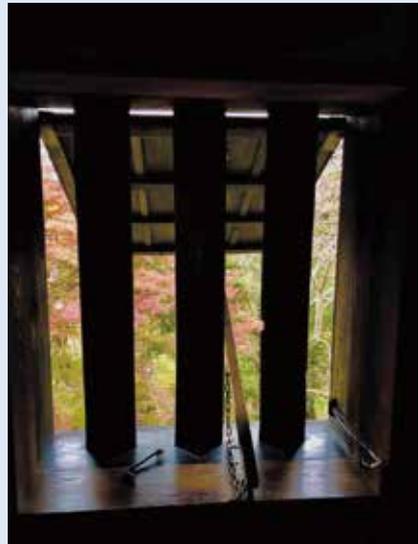
愛猫の目にきっちりキャッチライトを入れて生き生きとした表情を撮影しています。バックを黒くしたのも被写体を浮かび上がらせて強調させる効果があります。カメラに内蔵された絵画調に仕上げるアプリを使ったそうです。なんでもチャレンジするのはいいことだと思いますが、この作品では少しわかりにくかったです。



題名『ほっこりはん』

撮影者／佐川 圭

インスタグラムなどにもよく登場する被写体ですが、草に埋もれかけた小さなお地藏さんでしょうか？絞りを開けてバックをうまくぼかして雰囲気が出ています。お地藏さんの下の部分が切れているのが残念です。もう少し下の角度から撮れば草に埋もれた感じが出たかもしれません。



題名『外の世界』

撮影者／志水 保次

暗い室内から外を撮影するという極端に強いコントラストの状態撮影されています。普通は室内側が真っ黒になるのですが微妙なバランスで露出を決めています。



題名『朝の散策』

撮影者／川崎 史

沖縄旅行の際に古い町屋通りを散策する同行者を撮影したとのこと。朝で人通りが少ない通りをのんびり歩く様子が何とも言えない静けさを感じさせます。ちなみに右側の人物が講師で朝から飲みに行くので別行動しようと話をしているところです。



題名『日本の夕日・犬』

撮影者／岡田 俊彦

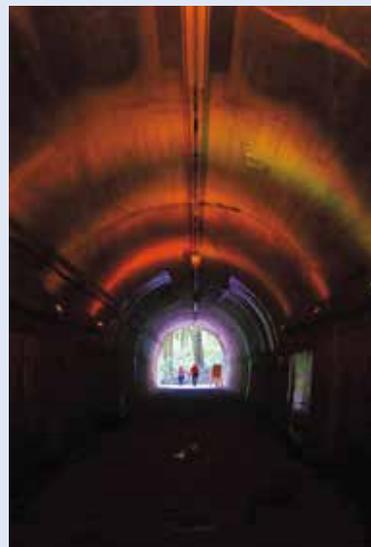
沈みかけた夕日をバックに凛々しくポーズをとる柴犬。構図も決まっ
ていて安心感があります。できることならワンちゃんの目にキャッチ
ライトが入れば最高です。



題名『Sunrise』

撮影者／波多野 隆之

日の出を眺めるカップルをシャープなシルエットで捉えています。暗いときはより暗くというのが露出の鉄則ですので、適切な露出になっています。ただ、朝というのがわかりづらいかっかなと思います。



題名『ともに歩む』

撮影者／平井 保夫

日頃皆さんの写真にあだ! こうだ! と注文を付けてばかりなので、私も一枚掲載させていただくことにしました。森林植物園にある遊歩道のトンネルの内部に反射したライトが美しく幻想的でした。シニアのカップルが通りがかるのを待ってシャッターを切りました。実はこの作品は、HDRという手法で3枚の露出をずらした写真を撮影して合成しています。

新 入 会 員 紹 介

【正会員】

支部	氏 名	事務所名	所在地／TEL／FAX	備 考
神 戸	野上 哲也	ミツバコウサクショ 一級建築士事務所	〒650-0003 神戸市中央区山本通 4-25-4-201	管理建築士
			TEL：078-806-8636	
			FAX：078-806-8636	

【賛助会員】

支部	名 称	代 表 者 名 (担当者名)	所在地／TEL／FAX	業 種
神 戸	(株)ナガサワ文具センター	長澤 宗弘 (牧田 尚弥)	〒650-0033 神戸市中央区江戸町93 栄光ビル7階	ステーションナリー、オフィ ス家具、IT関連用品、カル チャー関連用品、ギフト用 品、印鑑各種等の販売
			TEL：078-321-5632	
			FAX：078-321-5633	
E-mail：nmakita@kabe-nagasawa.co.jp				
神 戸	(株)ナガワ神戸営業所	梶原 基靖	〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 神戸朝日ビルディング16F	システム建築・モジュール 建築、ユニットハウス
			TEL：078-391-5380	
			FAX：078-391-5385	
E-mail：motoyasu.kajiwara@nagawa.co.jp				
神 戸	クマリフト(株)	熊谷 知哉 (尾高 永恭)	〒651-0087 神戸市中央区御幸通2-1-4	小荷物専用昇降機、荷物 用・人荷用エレベーター、 小型エレベーター、段差解 消機、いす式階段昇降機、 ホームエレベーター製造 販売
			TEL：078-251-2395	
			FAX：078-251-2703	
E-mail：kobe@kumalift.co.jp				
神 戸	日本ペイント(株)	相田 新吾 (鳥塚 憲一)	〒531-8511 大阪府大阪市北区大淀北2-1-2	建築用塗料、大型構造物重 防食用塗料、自動車補修用 塗料 製造販売
			TEL：06-6455-9320	
			FAX：06-6455-9325	
E-mail：kenichi-torizuka@nipponpaint.jp				

いざ!!
大地震!!

ドアが壊れた!!

出られない!!

なんとか脱出...でもドアが
閉まらない!!

鍵が掛けられず
**戸締り
できない!!**

※注 地震によりドア枠が歪んだドアは、脱出の際に一旦、開放してしまうと、もう完全に閉めることはできません。



ドアの内側と外側のドアノブをガッチリ結ぶ!!

ここに
PREPA

南京錠で、しっかり施錠!

被災住戸の空き巣被害対策の決定版

マンション
集合住宅 **玄関ドア専用户締り金具**

PREPA

ご発注
お問い合わせ

株式会社 北村鉄工所 06-6719-3031 (代)
HP. <http://www.taishin-hinge.com/> 大阪市東住吉区桑津4丁目12-22



突然の集中豪雨から すばやく建物を守ります。

三和の防水商品

ウォーターガード 防水シャッター



東京メトロ 要町駅設置例 (防水シャッター全閉)



(防水シャッター全開)

浸水高さ**2.5m**対応

(W=5.0m以下)

- 業界初!!※ 防水機能がついた電動パネルシャッター
- 管理用シャッターとしても使用可能
- (一財)建材試験センターにおける技術評価を取得〔評価書番号:第TE001号〕

防水性能 20ℓ/h・m²以下

※当社調べ

福祉施設—神戸市須磨区—3階建 2,755㎡
[木造軸組、NK工法]

合掌 半剛接合部 実大実験
(於 ㈱ナカムラ・篠山工場)

教会—徳島県吉野川市—
平屋 370㎡高さ 8.2m
[木造軸組、NK工法]

保育園—大阪府阪南市—2階建 1,100㎡
[木造軸組、NK工法]

道の駅—大阪府岬町—平屋(一部3階)898㎡ 高さ 10.6m
[木造軸組、NK工法]

こども園—兵庫県篠山市—平屋 998㎡
[木造軸組、NK工法]

木質構造とともに未来へ
「安心」と「環境」で
社会に貢献します



株式会社
ジョインウッド
一級建築士事務所

**Join
WOOD**
<http://www.join-wood.co.jp/>

一級建築士事務所
株式会社 ジョインウッド

木質構造の設計と開発(軸組構造、伸組構造、木質ラーメン等)
<http://www.join-wood.co.jp>

〒669-2465
兵庫県篠山市栗栖野 27-1
TEL (079)595-1517 FAX (079)595-1518
携 帯 090-6379-3609
E-mail: t-hatano@join-wood.co.jp

[大阪事務所] 〒564-0063
大阪府吹田市江坂町1丁目14番33号 TCSビル5階
TEL (06)6337-1517 FAX (06)6337-1518

[ベトナム事務所] ホーチミン市

代表
波多野 隆之
構造設計—一級建築士



構造設計からプレカット納材まで 一貫したシステムNK工法

1 木造建築物の自由度が広がる

保育園、幼稚園、福祉施設、教会、観光葬祭施設、店舗倉庫などで
自由度の高い大空間を実現し、耐火建築物とすることも可能です。

2 鉄骨造・RC造から木造へ

お客様のニーズに最大限応えるため、建築費削減、工期短縮、
環境負担への軽減の3拍子が揃った提案を積極的にしていきます。

3 構造設計サポート

(関連会社: 一級建築士事務所 (株)ジョインウッド)

依頼者の多種多様な要望に応じられるよう構造提案・相談(無償)を
はじめ、全棟許容応力度設計を実施し審査機関にも対応しております。

木造の新たな時代へ
NK工法



株式会社 ナカムラ

〒669-2465 兵庫県篠山市栗栖野27-1
TEL:079-595-1515 FAX:079-595-1516

NK工法

検索



RENEWAL 枚方 178戸



RENEWAL 藤井寺 170戸

資産価値を守る大規模修繕工事



国土交通大臣許可(特-27)第14858号

関西塗研工業株式会社

本 社 大阪市福島区海老江8丁目8番7号
 〒553-0001 TEL(06)6454-1271(代)
 FAX(06)6454-1672

神戸営業所 神戸市中央区神仙寺通4丁目6番14号
 e-mail : info@kansaitoken.co.jp
 https://www.kansaitoken.co.jp

ISO認証 9001:2015/ JIS Q 9001:2015 認証移行
 (鋼構造物大規模改修工事部門)



～ 使う人目線のモノづくりを行う ～

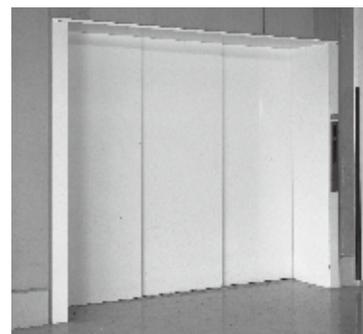
小荷物専用昇降機 ダムウェーター



いす式階段昇降機 自由生活



荷物用エレベーター マルチベアー



クマリフトは、総合エレベーターメーカーです。

産業用・家庭用エレベーター、階段昇降機、中でもダムウェーター（小荷物専用昇降機）の分野では、国内シェア No.1 を保っております。自社で開発、製造、販売、据付、アフターフォローまで一貫して行う体制を整えております。



クマリフト株式会社 神戸営業所

〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通 2-1-4

TEL: 078-251-2395 FAX: 078-251-2703

↓会社サイト↓



「これからは電気も大阪ガス」大阪ガスの電気

大阪ガス

大阪ガスの電気なら電気の使用量に関わらずおトク!※1 お客さまのライフスタイルに最適な料金メニューをお選びいただけます。

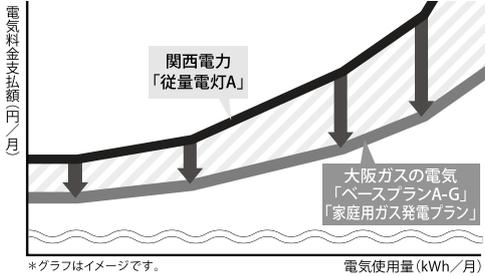
ベースプランA-G

大阪ガスの都市ガスとセットでお使いのお客さま
または大阪ガス製のエコジョーズ、ガスふろ給湯器や床暖房等をお使いのお客さま

約5%
おトク

家庭用ガス発電プラン

エネファームをお使いのお客さま



《料金表》

最低料金(最初の15kWhまで)	単位	料金単価(税込)
15kWhをこえ120kWhまで	1契約	279.00円
120kWhをこえ350kWhまで	1kWh	19.00円
350kWhをこえる分	1kWh	24.45円
	1kWh	27.33円

2人家族のケース(286kWh/月)

電気料金約80,100円

約2,500円/年おトク!

3人家族のケース(344kWh/月)

電気料金約98,200円

約4,600円/年おトク!

4人家族のケース(370kWh/月)

電気料金約108,600円

約5,500円/年おトク!

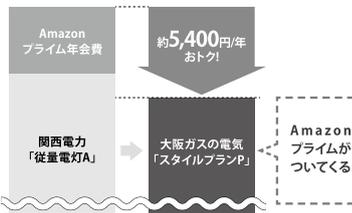
スタイルプランP

日々の暮らしを便利におトクにしたいお客さま

amazon
プライムが
ついておトク

4人家族のケース(370kWh/月)

電気料金約108,600円+Amazonプライム年会費3,900円



2人家族のケース(286kWh/月)

電気料金約80,100円+Amazonプライム年会費3,900円

約2,300円/年おトク!

3人家族のケース(344kWh/月)

電気料金約98,200円+Amazonプライム年会費3,900円

約4,600円/年おトク!

《料金表》

最低料金(最初の15kWhまで)	単位	料金単価(税込)
15kWhをこえ120kWhまで	1契約	580.00円
120kWhをこえ360kWhまで	1kWh	20.19円
360kWhをこえる分	1kWh	24.53円
	1kWh	28.76円

amazonプライムってどんなサービス?

便利な配送特典や、Prime Video、

Prime Music、プライム・フォト等のデジタル特典を

追加料金なしで利用可能!



※1:関西電力従量電灯Aとの比較。燃料費調整額を除く。※2:想定条件/4人家族(戸建・集合含む)のモデル。電気使用量:年間4,440kWhの場合

お問い合わせ

大阪ガスグッドライフコール

TEL 0120-000-555

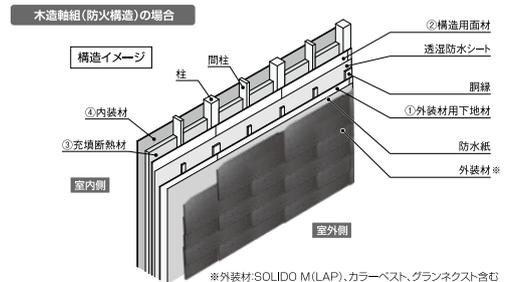
【受付時間】月～土 8:00～21:00/日・祝 9:00～21:00

KMEW

SOLIDO typeM_LAP

「SOLIDO typeM」は塗装や印刷ではなく、あえてセメント素材の質感をそのままに表現することで、フェイク建材には無い質感と自然素材との調和を目指したセメント系建築素材です。従来の木や石を模倣した建材では満足できず、天然素材を好む設計者、お施主様に対して、新たな選択肢をご提案します。セメントから出るエフロも自然な意匠とし、1枚として同じものはない無垢な建築素材を作りました。芯まで同じ材料で成形することで、どこも切断面からも素材を感じることができます。シンプルに原材料のみで表現した「セメント」色と、セメント素地に黒さびを練り込んだ「鉄黒」色の2種類です。

GOOD DESIGN
AWARD 2018



http://www.kmew.co.jp

●お問い合わせは【神戸営業所】

〒650-0031 神戸市中央区東町126神戸シルクセンタービル8F

TEL(078)333-1048 FAX(078)333-1105

セメントの質感を生かし
一枚として同じものがない
無垢の建築素材

暮らしをまもる 住まいを魅せる

ケイミュー株式会社

豊富な施工実績！(平成21年の創業から平成30年で4000件突破しました)

一級建築士在籍により、設計から施工までワンストップで提供致します。



ひとと 暮らしをつむぐ

 ツムギ住研株式会社

<神戸本社> 神戸市中央区南本町通2丁目2-4

[thhp://tsumugi-home.com](http://tsumugi-home.com)

TEL:078-241-2648

<事業内容>

- ・ 建築物の新築、リノベーション、リフォーム
- ・ 建築物の設計、建物管理
- ・ バリアフリー工事および耐震工事
- ・ マンション及びビルの大規模修繕工事
- ・ 建築及び不動産に関するコンサルタント

■アプローチ49号投稿のお願い

本誌面を通じ会員の交流や意見、研究等の発表の場として活用して戴きたく、会員・賛助会様には、内容については自由ですのでたくさんのご投稿をお待ちしております。

投稿先

〒674-0065 明石市大久保町西島1158-1

スペースプロ級建築士事務所 岡田俊彦

TEL.078-946-8880/FAX078-946-8889

E-mail: okada-888@ninus.ocn.ne.jp

入会のご案内

当協会では随時、正会員・賛助会員を募集しております。

入会に関する質問は、メール・FAX・電話にてお問い合わせ下さい。

会員の種別

正会員…建築士法により兵庫県下において建築士事務所を開設し事務所登録をした開設者の方。

会費	54,000円/年	入会金	50,000円
----	-----------	-----	---------

賛助会員…本会の目的に賛同する正会員以外の個人または法人を会員とします。

会費	50,000円/年	入会金	入会金なし
----	-----------	-----	-------

※上記会費・入会金の他に、各支部の規定により若干の支部費を納めて頂くことがあります。

入会の手続き

入会は、入会申込書を支部に郵送してください。到着次第連絡いたします。

入会申込書の提出

申込書にご記入の上、原則、会員になろうとする事務所の所在地がある支部へご提出ください。

入会手続き

提出いただいた入会申込書は支部を経由し本部理事会にて正式承認となります。

入会手続き完了

入会手続き完了後、
①会員の章 ②会員名簿
③建築設計関係業務報酬表
④広報誌「くすのき」
⑤日事連会報月刊「日事連」
⑥会員証 を随時発行いたします。

編 / 集 / 後 / 記

2019年、平成31年がスタートしました。

「平成」が4月末で終わり5月から新元号がスタートするというお正月が2回あるような本年、景気良くいきたいものですね。

今回の48号は神戸支部予算、アプローチ印刷費も削減され、カラーページが減りましたが、多くの方のご協力と、投稿に支えられ、充実の内容で、発行のは

こびとなりました。皆様に御礼申し上げます。

昨年の支部会員動向では、賛助会員の方の新規加入が増える一方、正会員の減少という状況です。未加入の建築士事務所へのPRを本部とともに、頑張らなければならない神戸支部広報部です。

新規会員の加入に、皆様のなお一層のお力添えをお願いいたします。

